

令和3年度

逗子市人口データ集

逗子市

< 目 次 >

I. 将来人口

- 1. 将来人口の推計（国立社会保障・人口問題研究所による推計） 3
 - 1-1. 将来人口の推計（全国、神奈川県、逗子市） 3
 - 1-2. 年齢3区分別人口の推移（逗子市） 4
- 2. 逗子市総合計画の「目標人口」 5
- 3. 逗子市人口ビジョンの「将来展望人口」 5

II. 人口等の概況 6

- 1. 推計人口の推移 6
- 2. 逗子市の人口推移 6
- 3. 自然増減・社会増減の推移 7
- 4. 地域別の人口推移 8
- 5. 合計特殊出生率の推移（全国、神奈川県、逗子市） 8
- 6. 高齢化率の推移（全国、神奈川県、逗子市） 9
- 7. 年齢3区分別人口 9
- 8. 外国人の状況 10

III. 令和3年度社会増減による人口動態の状況

- 1. 集計の概要 11
 - 1-1. 集計の目的とデータの留意点 11
 - 1-2. 集計項目と地域別分類 12
 - 1-3. 集計結果の要約 13
- 2. 転入者データの集計 14
 - 2-1. 年齢の状況～何歳の人が転入してきたか～ 14
 - 2-2. 転入元地域の状況～どこから転入してきたか～ 15
 - 2-3. 転入元地域別の年齢状況～どこから何歳の人が転入してきたか～ 16
 - 2-4. 転入先地域の状況 18
- 3. 転出者データの集計 22
 - 3-1. 年齢の状況～何歳の人が転出したか～ 22
 - 3-2. 転出先地域の状況～どこへ転出したか～ 23
 - 3-3. 転出先地域別の年齢状況～どこへ何歳の人が転出したか～ 24
 - 3-4. 転出元地域の状況～どの地域（町丁目）から転出したか～ 26
- 4. 社会増減の状況 27
 - 4-1. 社会増減数 27
 - 4-2. 社会増減の年齢状況 27
 - 4-3. 社会増減の地域別状況 29
 - 4-4. 社会増減の市内の地域別状況 31

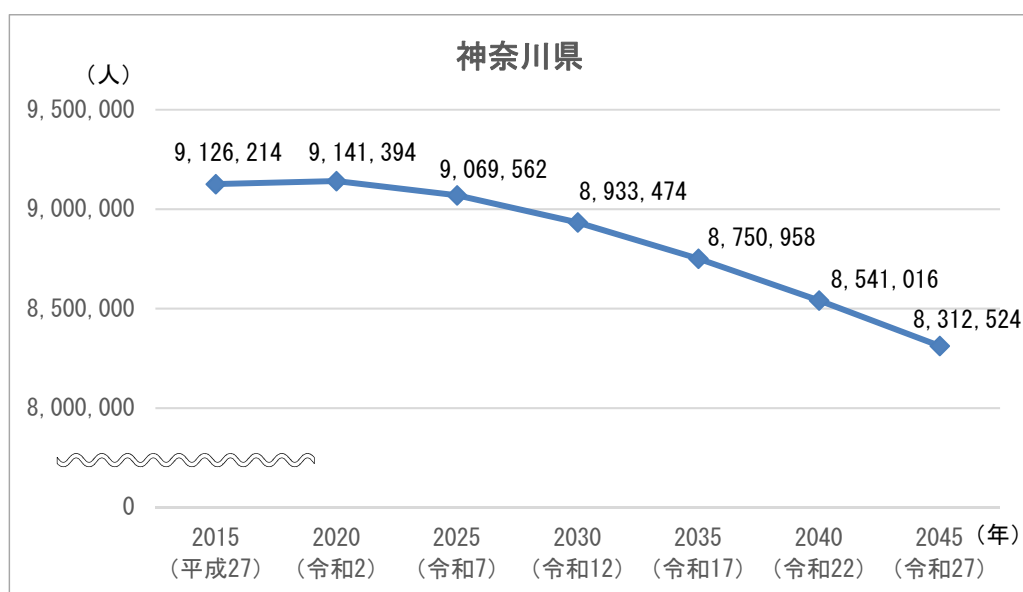
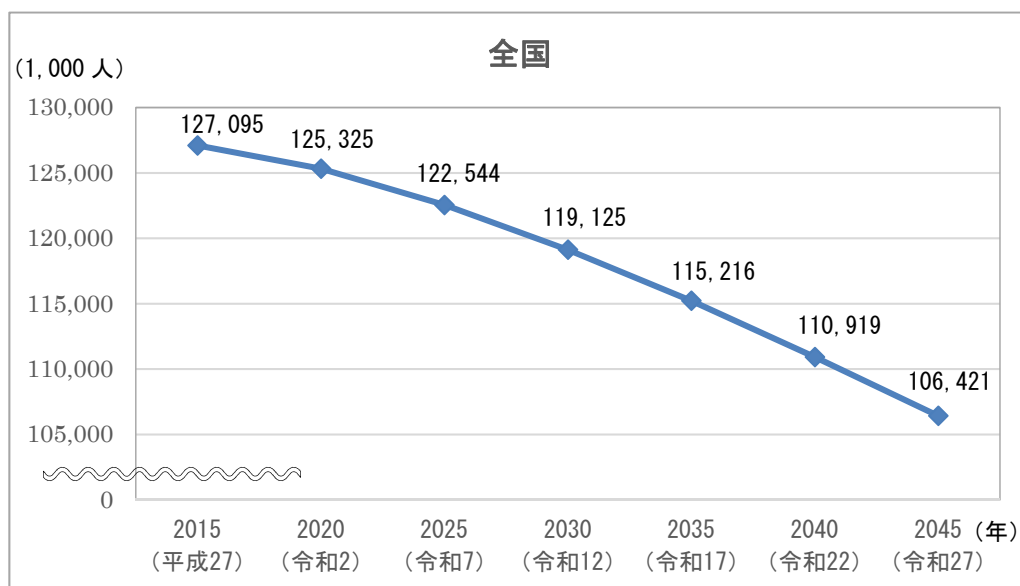
IV. 令和3年度転入者・転出者アンケート集計結果	32
1. アンケート概要	32
1-1. アンケートの目的	32
1-2. アンケートの項目	32
1-3. アンケートの設計	32
1-4. 回収結果	32
2. 市内転入者アンケート集計結果	33
2-1. 転入の事情、きっかけ	33
2-2. 逗子市を転入先として選んだ理由	33
2-3. 以前に逗子市に住んだ経験の有無	34
2-4. 逗子市にずっと住みたいと思うか	35
2-5. 回答者のプロフィール	36
3. 市外転出者アンケート集計結果	38
3-1. 転出の事情、きっかけ	38
3-2. 逗子市に住んでいて良かったと感じた事柄	39
3-3. 逗子市に住んでいて不便または不満に感じた事柄	40
3-4. 事情が許すのであれば、逗子市に戻りたいかどうか	41
3-5. 回答者のプロフィール	42
4. 調査票	44

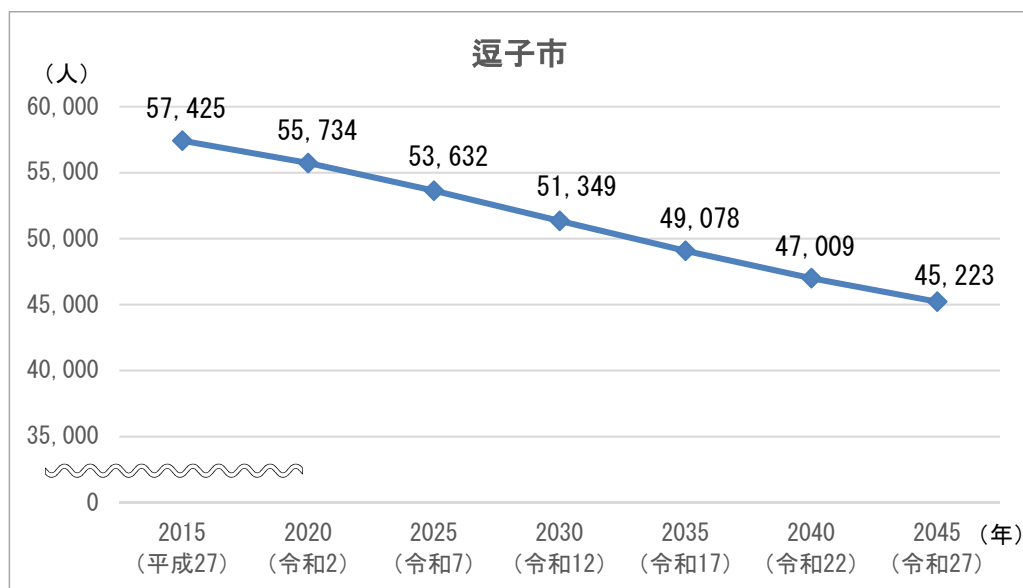
I. 将来人口

1. 将来人口の推計（国立社会保障・人口問題研究所による推計）

1-1. 将来人口の推計（全国、神奈川県、逗子市）

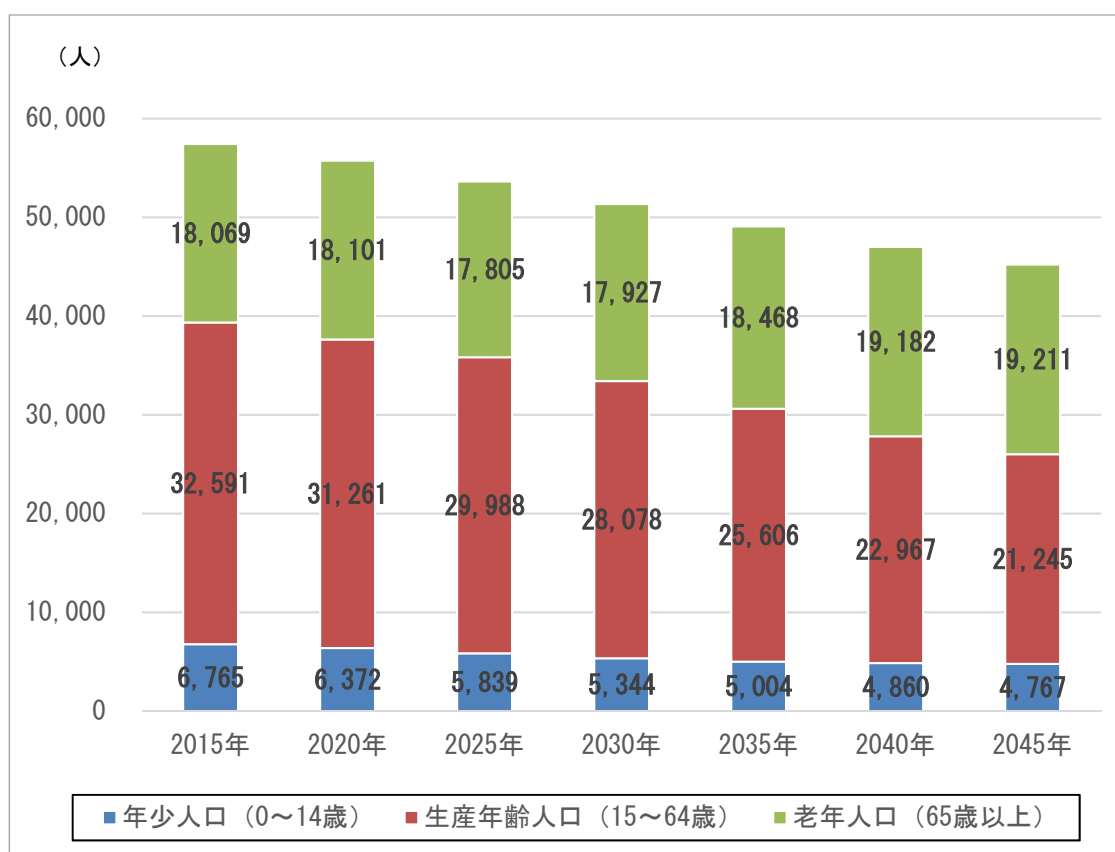
	2015 (平成 27)	2020 (令和 2)	2025 (令和 7)	2030 (令和 12)	2035 (令和 17)	2040 (令和 22)	2045 (令和 27)
全国(1,000人)	127,095	125,325	122,544	119,125	115,216	110,919	106,421
神奈川県(人)	9,126,214	9,141,394	9,069,562	8,933,474	8,750,958	8,541,016	8,312,524
逗子市(人)	57,425	55,734	53,632	51,349	49,078	47,009	45,223





(資料) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成29年推計）」、
「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」

1-2. 年齢3区分別人口の推移（逗子市）



(資料) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成30（2018）年推計）」

2. 逗子市総合計画の「目標人口」

年 年齢区分	2014(平成26)		目標値 2022(令和4)	
	人口(人)	構成比(%)	人口(人)	構成比(%)
年少人口 0～14歳	6,953	12.0	6,487	11.2
生産年齢人口 15～64歳	33,425	57.8	32,745	56.7
老年人口 65歳以上	17,487	30.2	18,568	32.1
計(総人口)	57,868	100.0	57,800	100.0

(資料) 企画課「逗子市総合計画実施計画(2015-2022)」(2015年(平成27年)3月策定)

3. 逗子市人口ビジョンの「将来展望人口」

	総人口	年少人口	生産年齢 人口	老年人口
2025年 (令和7年)	54,261人	6,309人 (11.6%)	30,131人 (55.5%)	17,821人 (32.9%)
2045年 (令和27年)	49,185人	7,312人 (14.9%)	22,588人 (45.9%)	19,285人 (39.2%)
2060年 (令和42年)	46,495人	7,755人 (16.7%)	23,156人 (49.8%)	15,584人 (33.5%)

(注) ()内は構成比

(資料) 企画課「逗子市人口ビジョン」(2020年(令和2年)3月改訂)

Ⅱ. 人口等の概況

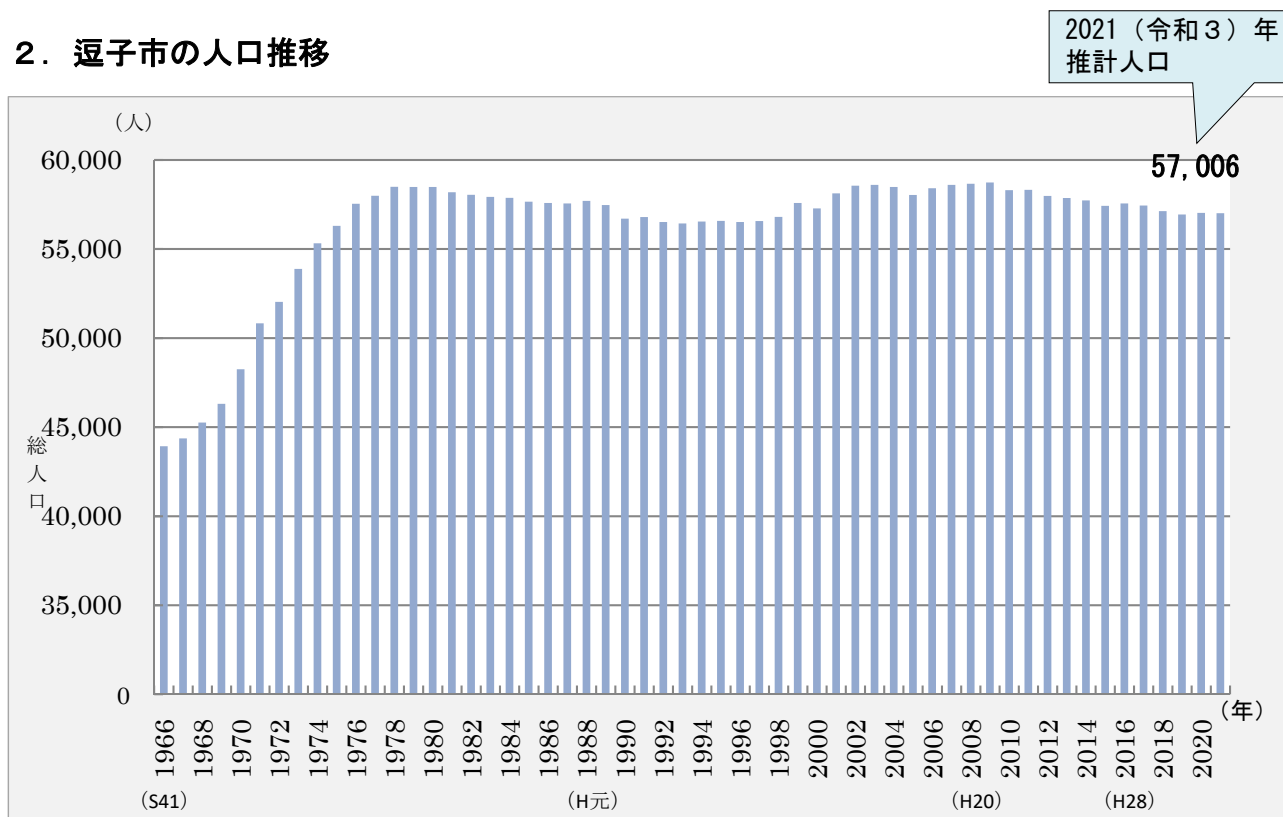
1. 推計人口の推移

	推計人口（人）
令和3年4月	57,055
5月	57,082
6月	57,062
7月	57,036
8月	57,003
9月	57,015
10月	57,006
11月	56,965
12月	56,909
令和4年1月	56,869
2月	56,853
3月	56,826

（資料）総務課「町丁字別推計人口（各月1日現在）」

※推計人口とは、5年に一度実施される国勢調査の数値を基礎とし、その数字に毎月の異動人口（出生・死亡・転入・転出）を加減して算出している人口のことで、住民基本台帳人口とは異なります。

2. 逗子市の人口推移

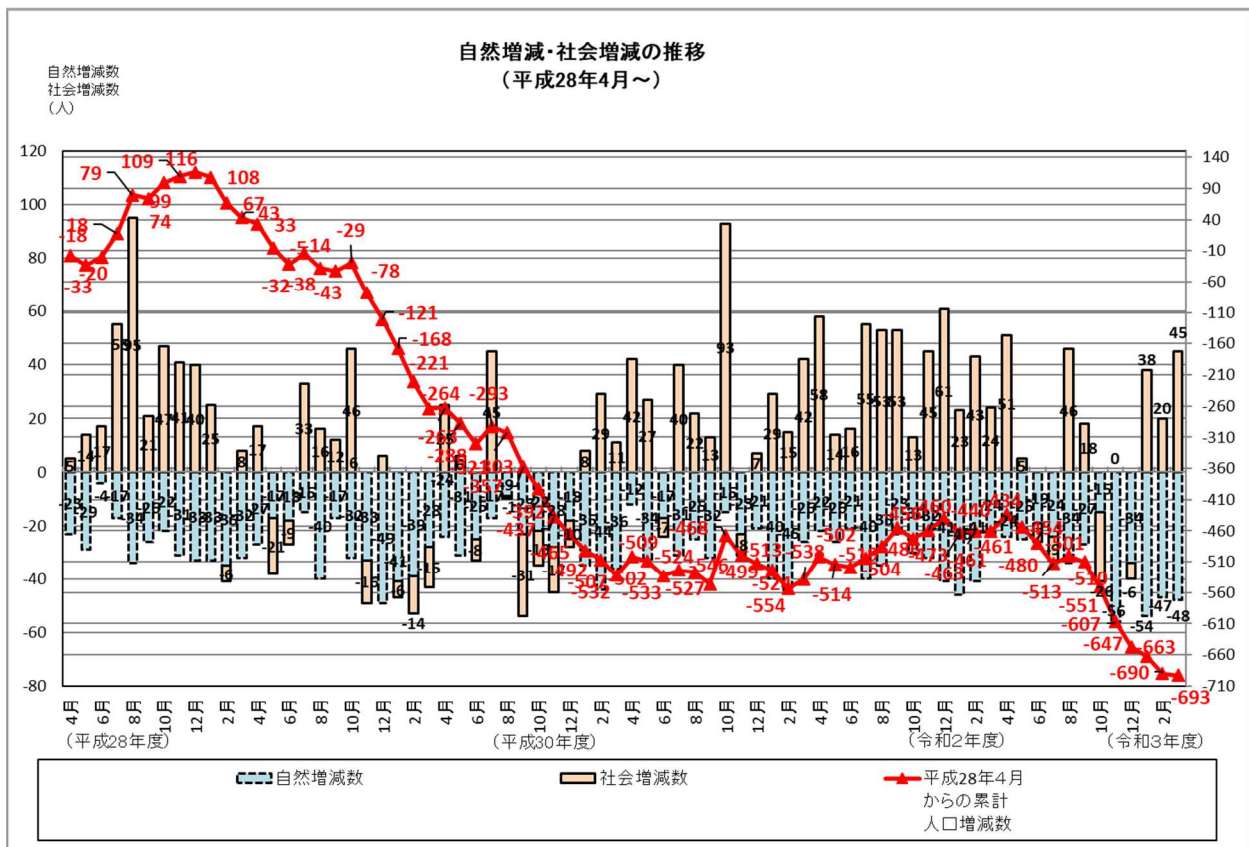


（資料）総務課「推計人口（各年10月1日現在）」

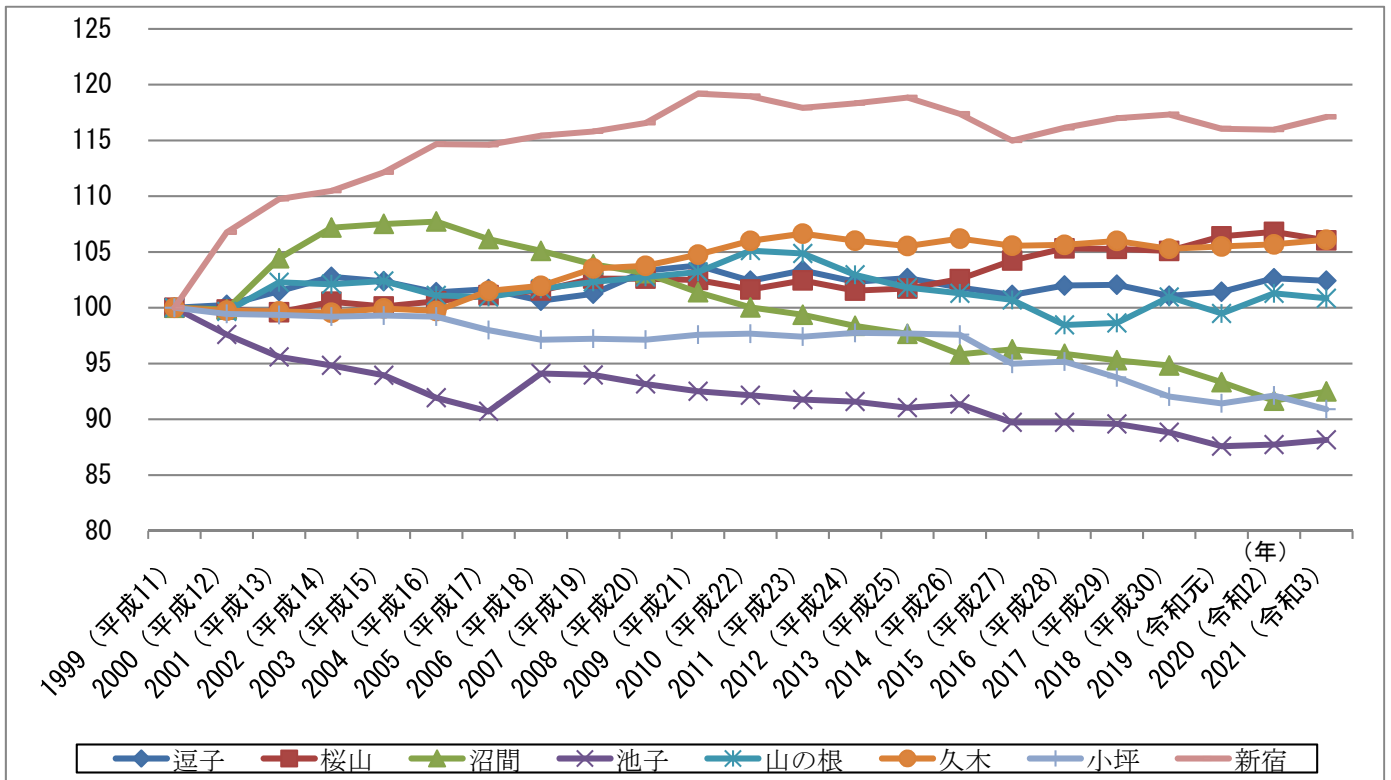
3. 自然増減・社会増減の推移

■自然増減・社会増減表(令和 3年 4月～令和 4年 3月累計)

区分		男	女	計		
自然増減	1 増加	出生	181	147	328	
	2 減少	死亡	377	358	735	
	(1-2) A		-196	-211	-407	
社会増減	3 増加	転入	698	714	1,412	
		県外	439	506	945	
		県内	10	6	16	
	計		1,147	1,226	2,373	
	4 減少	転出	県外	504	500	1,004
			県内	547	631	1,178
		その他		9	7	16
計		1,060	1,138	2,198		
(3-4) B		87	88	175		
(A+B) 合計		-109	-123	-232		



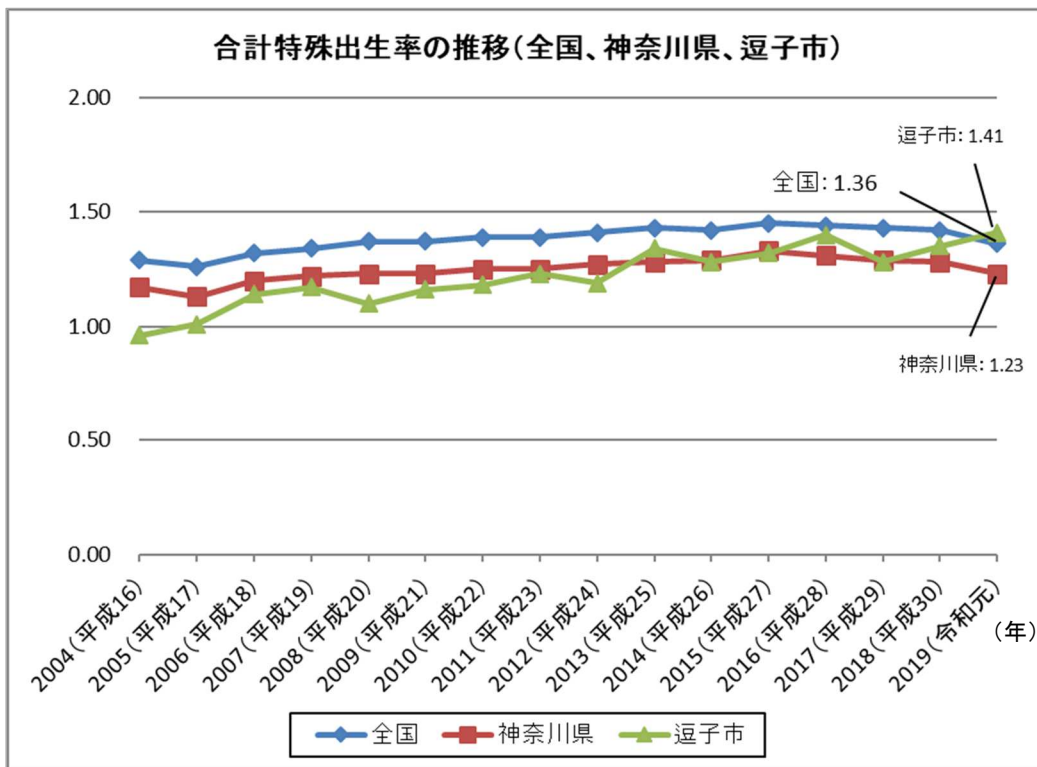
4. 地域別の人口推移



(資料) 総務課「町丁字別推計人口(各年10月1日現在)」

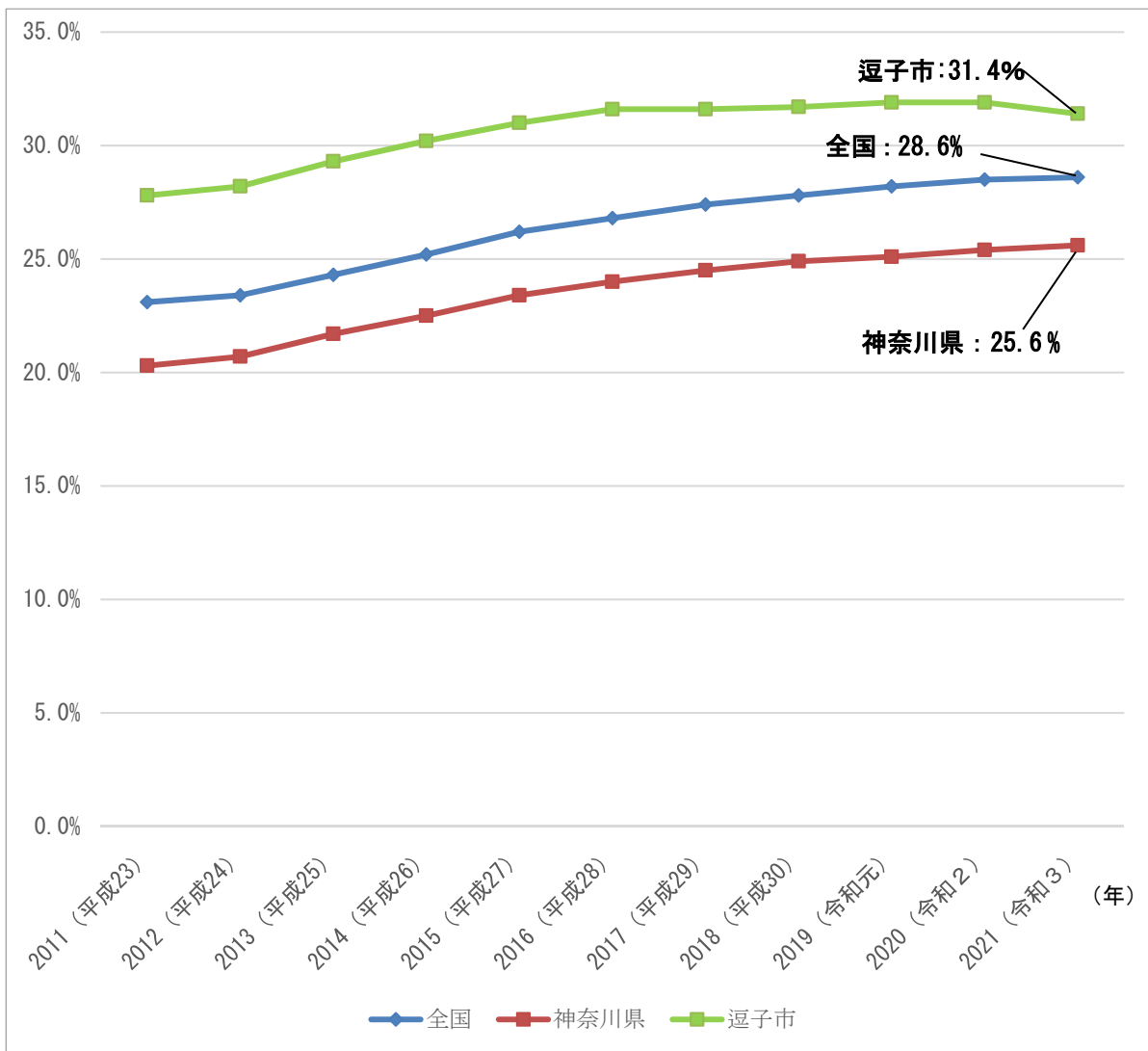
※1999(平成11)年の人口を100とした指数による字(あざ)ごとの地域別人口の推移

5. 合計特殊出生率の推移(全国、神奈川県、逗子市)



(資料) 国の数値は厚生労働省「人口動態統計」、神奈川県及び逗子市の数値は神奈川県「神奈川県衛生統計年報」

6. 高齢化率の推移（全国、神奈川県、逗子市）



（資料）神奈川県「神奈川県年齢別人口統計調査（各年1月1日現在）」

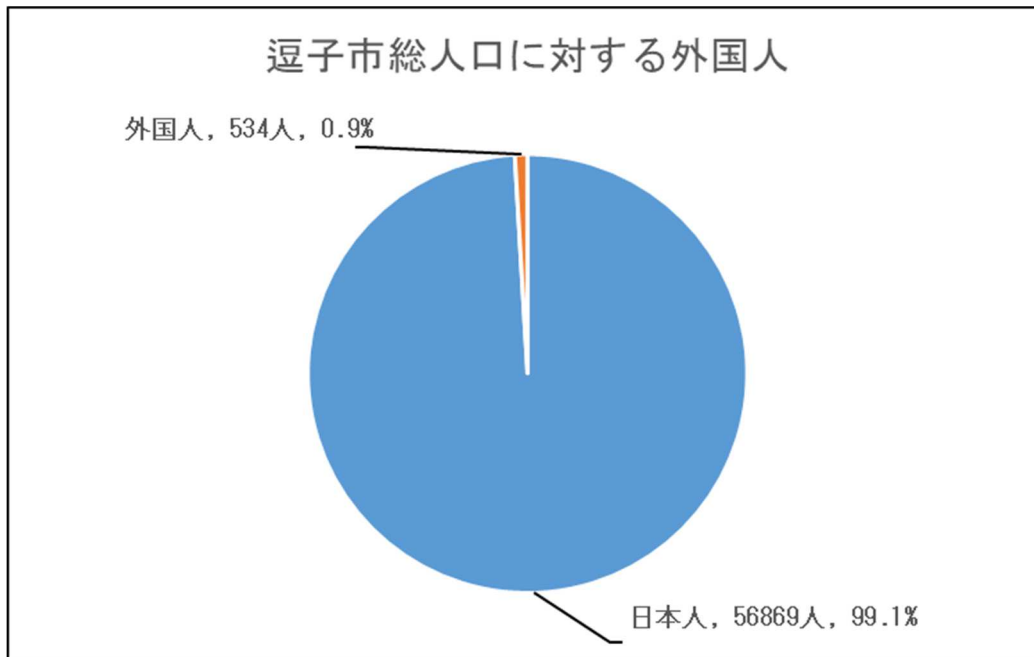
7. 年齢3区分別人口

総数 (人)	年少人口（0～14歳） (人)	生産年齢人口（15～64歳） (人)	老年人口（65歳以上） (人)
56,869	6,253	31,253	17,781

（資料）神奈川県「神奈川県年齢別人口統計調査（令和4年1月1日現在）」

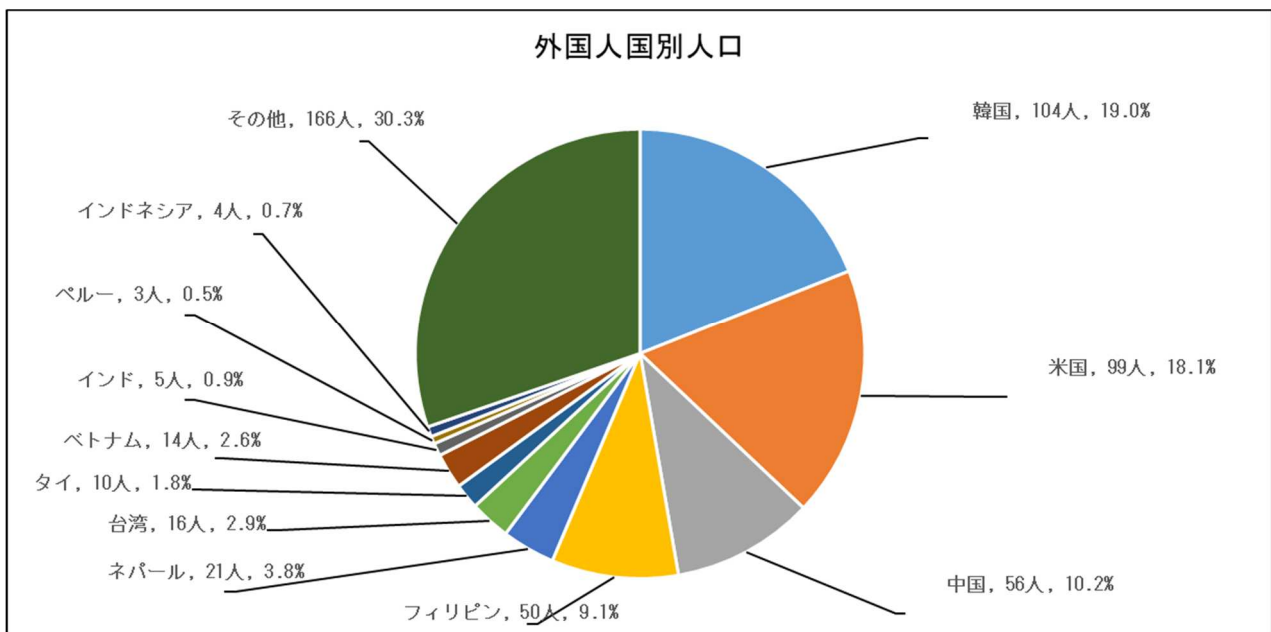
※年齢不詳の1,582人は除く。

8. 外国人の状況



(資料) 神奈川県「県内外国人統計 (令和4年1月1日現在)」

(資料) 総務課「町丁字別人口 (令和4年1月1日現在)」



(資料) 神奈川県「県内外国人統計 (令和4年1月1日現在)」

Ⅲ. 令和3年度社会増減による人口動態の状況

1. 集計の概要

1-1. 集計の目的とデータの留意点

(1) 集計の目的

逗子市人口ビジョン、逗子市まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標として「子育て世代を中心とした生産年齢人口層の転入促進、転出抑制」を掲げていることから、転入者・転出者の傾向を把握することを目的としている。

(2) 使用するデータと留意点

- ◆ 本集計を作成するに当たっては、デジタル推進課において抽出した住民基本台帳の転入者及び転出者のデータを使用する。
- ◆ 使用するデータは、以下5つのデータ
 - ① 転入者及び転出者の年齢
 - ② 転入元住所
 - ③ 転入先市内住所
 - ④ 転出先住所
 - ⑤ 転出元市内住所
- ◆ 抽出期間は、令和3年4月1日～令和4年3月31日
- ◆ 現在のシステムでは、人口動態実数として戸籍住民課が作成している統計値と同じ抽出をすることができないため、①と②の差が生じる。

	転入者	転出者
本集計における数 ①	2,332 人	2,161 人
(参考)戸籍住民課統計値 ②	2,373 人	2,198 人
①-②	-41 人	-37 人

1-2. 集計項目と地域別分類

(1) 集計項目

- ① 転入者の人数、年齢別、転入元地域別、転入先地域別の状況
- ② 転出者の人数、年齢別、転出先地域別、転出元地域別の状況
- ③ 社会増減の人数、年齢別、地域別の状況

(2) 地域別分類

- ◆ 地域別の分析は、地域を次のとおり分類して行う。

地 域	分 類
神奈川県内 市町村	市町村単位（例：横須賀市、葉山町、清川村） ただし、政令市については区単位（例：横浜市西区）
東京都内の 市区町村	東京都（例：三鷹市 → 東京都） ただし、特別区については区単位（例：大田区）
神奈川県・東 京都以外の 市町村	道府県単位（例：浦安市 → 千葉県） ただし、政令市については区単位（例：千葉市緑区）
外国	国単位（例：アメリカ合衆国）

1-3. 集計結果の要約

(1) 転入

- 令和3年度の転入者数は2,332人
- 年齢としては、年齢階級別の構成比率の上位5区分である20歳から44歳までの年齢階級が全体の半数以上を占めている。
- 「横須賀市」「鎌倉市」「葉山町」「横浜市金沢区」といった、本市に接している自治体からの転入が多い。「世田谷区」「大田区」「渋谷区」「港区」など東京都特別区からの転入者が多い点も特徴的。
- 転入が多い地域は、「久木8丁目」「池子2丁目」「沼間2丁目」「逗子7丁目」などである。

(2) 転出

- 令和3年度の転出者数は2,161人
年齢としては、年齢階級別の構成比率の上位5区分である20歳から44歳までの年齢階級が全体の半数以上を占めている。
- 「横須賀市」「鎌倉市」「葉山町」「横浜市金沢区」といった、本市に接している地域への転出が多い。また、「アメリカ合衆国」への転出者も多い。
- 転出が多い地域は、「久木8丁目」「池子2丁目」「小坪1丁目」などである。

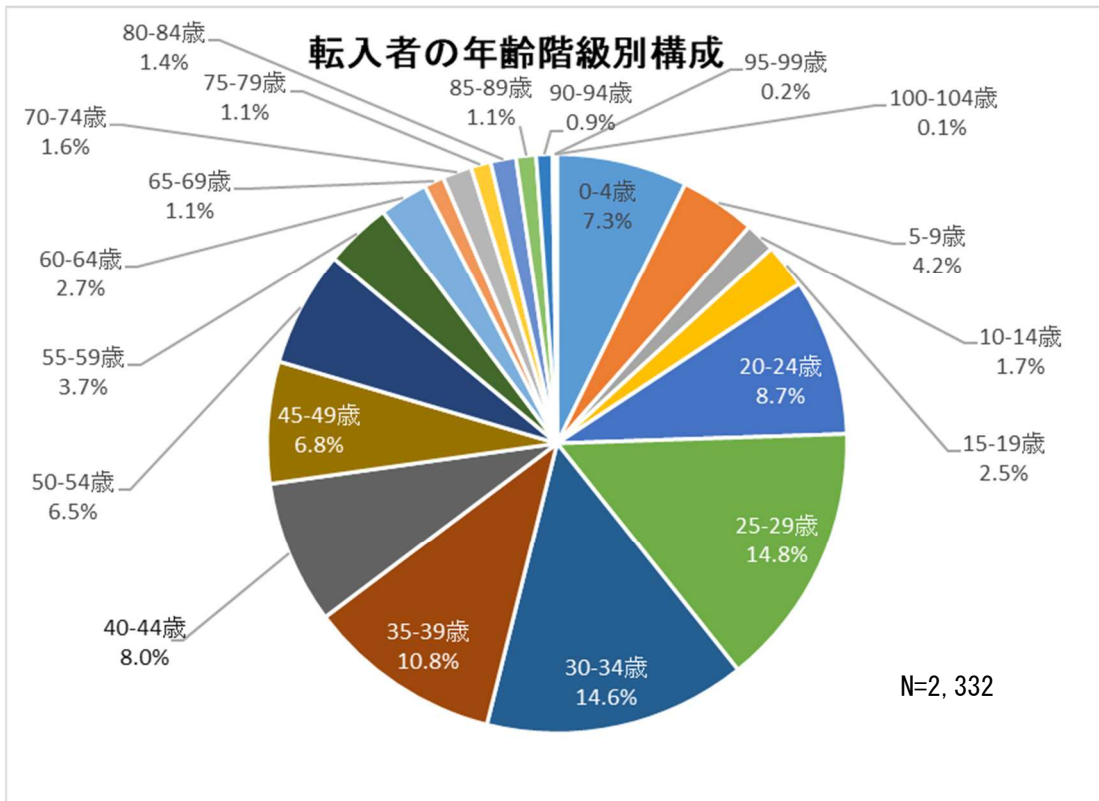
(3) 社会増減

- 本市にとって転入超過となっている地域としては、「世田谷区」、「大田区」、「渋谷区」、「目黒区」など東京都特別区が多くなっている。
- 本市にとって転出超過となっている地域のうち、最も転出者数が多いのは「アメリカ合衆国」である。

2. 転入者データの集計

2-1. 年齢の状況 ～ 何歳の人が転入してきたか ～

- ◆ 転入者の年齢をみると、5歳ごとの年齢階級別の構成比率では「25～29歳」が14.8%で最も多く、次に「30～34歳」が14.6%となっている。構成比率の上位5区分である20歳から44歳までの年齢階級を合わせると56.9%と、全体の半数以上を占めており、若い世代の生産年齢人口層が多くなっている。



転入者の年齢階級別構成比率（上位5位）

順位	年齢階級	構成比率
1位	25～29歳	14.8%
2位	30～34歳	14.6%
3位	35～39歳	10.8%
4位	20～24歳	8.7%
5位	40～44歳	8.0%

2-2. 転入元地域の状況 ～ どこから転入してきたか ～

- ◆ 転入者の転入前の住所地である転入元地域をみると、本市への転入者が多い地域としては「横須賀市」が145人と最も多い。
- ◆ 本市に接している市町村からの転入者は、「鎌倉市」が112人、「葉山町」が61人、「横浜市金沢区」が60人で、横須賀市からの転入者と合わせると、転入者全体の16.2%を占めている。
- ◆ そのほか、「世田谷区」131人、「大田区」89人、「渋谷区」59人、「港区」54人など、東京都特別区からの転入者は、転入者全体の約3割を占めている。

転入元地域別の転入者数（転入者数が多い上位20位）

順位	地域	人数(人)
1位	横須賀市	145
2位	世田谷区	131
3位	鎌倉市	112
4位	大田区	89
5位	東京都	78
6位	千葉県	76
7位	葉山町	61
8位	横浜市金沢区	60
9位	渋谷区	59
10位	港区	54
11位	藤沢市	49
	目黒区	49
13位	埼玉県	47
14位	品川区	44
15位	川崎市中原区	42
16位	横浜市栄区	34
17位	練馬区	32
	アメリカ合衆国	32
19位	杉並区	31
20位	江東区	30

N=2,332

Ⅲ. 令和3年度社会増減による人口動態の状況

2-3. 転入元地域別の年齢状況 ～ どこから何歳の人が転入してきたか ～

- ◆ 年齢階級別の構成比率の上位5区分である20歳から44歳までの割合の合計は、「目黒区」で75.6%、「杉並区」で74.3%、「川崎市中原区」で71.4%、「品川区」で68.2%、「埼玉県」で68.1%、「江東区」で63.4%、「渋谷区」で62.7%、「横須賀市」で62.6%、「大田区」で61.7%、「世田谷区」と「練馬区」で59.5%、「千葉県」で59.1%、「藤沢市」で57.2%となっており、これらの地域からの転入者数の割合が「総計」の56.9%に比べ多くなっている。

転入元地域別の年齢階級別転入者数（転入者数が多い上位20位）

※上段：実数

転入者の多い年齢階級上位5階級

下段：各転入元における各年齢階級の構成比
(小数点以下第2位を四捨五入)

転入元	年齢																				合計	
	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳		100歳～104歳
横須賀市	3	3	3	4	15	35	25	9	7	7	11	4	3	0	1	5	5	2	2	1	0	145
世田谷区	6	7	3	2	12	10	27	19	10	9	11	8	3	1	1	0	0	0	2	0	0	131
鎌倉市	9	2	3	5	9	10	10	11	8	9	11	6	3	8	1	2	1	3	0	1	0	112
大田区	10	10	1	1	2	21	12	10	10	4	1	3	3	0	1	0	0	0	0	0	0	89
東京都	5	2	1	2	7	12	11	4	9	5	5	6	1	0	3	0	3	2	0	0	0	78
千葉県	9	1	1	2	14	7	9	9	6	4	4	6	0	1	1	0	0	2	0	0	0	76
葉山町	3	4	3	2	8	6	3	3	5	7	3	2	1	0	2	2	3	1	3	0	0	61
横浜市金沢区	4	5	1	3	3	10	8	6	4	2	2	2	1	0	1	1	3	2	2	0	0	60
渋谷区	10	2	1	0	1	5	9	12	10	4	2	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	59
港区	3	4	1	0	1	5	3	6	10	4	7	2	3	0	4	1	0	0	0	0	0	54
藤沢市	3	1	0	0	2	4	7	8	7	6	5	1	3	0	0	0	0	1	1	0	0	49
目黒区	3	1	0	0	5	7	14	7	4	2	2	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	49
埼玉県	3	1	0	2	6	11	7	5	3	5	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	47
品川区	4	1	0	0	2	8	6	9	5	3	1	2	0	0	0	1	2	0	0	0	0	44
川崎市中原区	8	2	0	0	0	6	12	8	4	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42
横浜市栄区	6	2	0	1	5	6	3	2	0	0	2	2	1	2	1	1	0	0	0	0	0	34
練馬区	3	1	0	1	2	1	7	6	3	2	1	0	2	0	0	1	1	0	1	0	0	32
アメリカ合衆国	5	4	1	2	2	1	1	6	3	2	0	1	1	0	1	0	1	1	0	0	0	32
杉並区	3	0	0	0	2	10	7	4	0	1	1	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	31
江東区	3	0	0	0	1	8	2	6	2	2	1	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	30
総計	170	99	40	58	204	345	341	253	187	158	151	87	63	26	38	26	33	26	21	4	2	2332
	7.3%	4.2%	1.7%	2.5%	8.7%	14.8%	14.6%	10.8%	8.0%	6.8%	6.5%	3.7%	2.7%	1.1%	1.6%	1.1%	1.4%	1.1%	0.9%			100.0%

(凡例)

20.0%～	
15.0～19.9%	
10.0～14.9%	
0～9.9%	

転入元地域別の年齢階級上位5階級（20～44歳）の割合

転入元地域	20歳から44歳までの割合
目黒区	75.6%
杉並区	74.3%
川崎市中原区	71.4%
品川区	68.2%
埼玉県	68.1%
江東区	63.4%
渋谷区	62.7%
横須賀市	62.6%
大田区	61.7%
世田谷区	59.5%
練馬区	59.5%
千葉県	59.1%
藤沢市	57.2%
東京都	55.1%
横浜市金沢区	51.7%
横浜市栄区	47.0%
港区	46.4%
鎌倉市	42.7%
葉山町	40.9%
アメリカ合衆国	40.7%
総計	56.9%

2-4. 転入先地域の状況

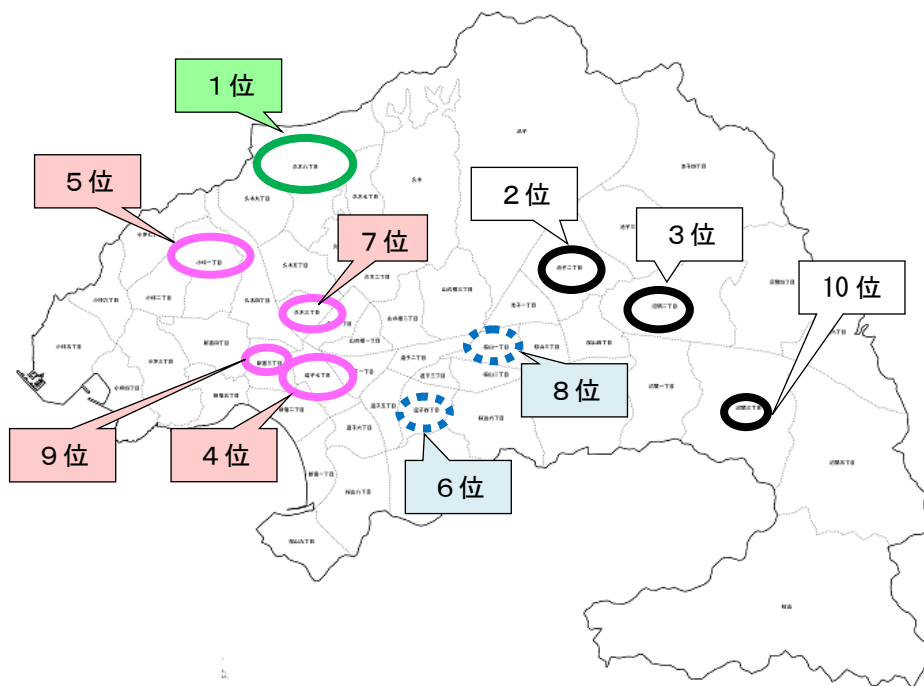
(1) 転入先地域別の転入者数 ～ どの地域(町丁目)に転入してきたか ～

- ◆ 市内の転入先地域について、転入者数の多い地域(町丁目)の上位10位をみると、「久木8丁目」が145人で最も多くなっている。
- ◆ 市の東エリアについては、「池子2丁目」112人、「沼間2丁目」91人となっており、転入者が多い地域となっている。
- ◆ 市の中心部や逗子海岸隣接エリアについても、「逗子7丁目」87人、「久木3丁目」75人、「新宿3丁目」71人と転入者が多くなっている。

転入先地域別の転入者数(転入者が多い上位10位)

順位	転入先地域	人数(人)
1位	久木8丁目	145
2位	池子2丁目	112
3位	沼間2丁目	91
4位	逗子7丁目	87
5位	小坪1丁目	78
6位	逗子4丁目	76
7位	久木3丁目	75
8位	桜山1丁目	75
9位	新宿3丁目	71
10位	沼間3丁目	69

N=2,332



(2) 転入先地域別の転入者の年齢状況 ～ どの地域(字)に何歳の人
が転入してきたか ～

- ◆ 「池子ヒルズ」では、「0歳～4歳」と「5歳～9歳」の割合が共に28.6%と多くなっている。
- ◆ 年齢階級別の構成比率の上位5区分である20歳から44歳までの割合の合計は、「山の根」で67.3%、「逗子」で62.0%、「桜山」で60.8%、「沼間」で59.1%、「新宿」で58.4%となっており、転入者数の割合が「総計」の56.9%に比べ多くなっている。また、「池子ヒルズ」は33.3%と「総計」を大幅に下回っている。

転入先地域別の年齢階級別転入者数

※上段：実数

下段：各転入先における各年齢階級の構成比
(小数点以下第2位を四捨五入)

転入者の多い年齢階級上位5階級



転入先	年齢					年齢階級																				総計
	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100～104歳					
久木	51	16	5	16	43	61	78	51	25	29	21	16	14	6	5	3	6	7	7	0	0	460				
	11.1%	3.5%	1.1%	3.5%	9.3%	13.3%	17.0%	11.1%	5.4%	6.3%	4.6%	3.5%	3.0%	1.3%	1.1%	0.7%	1.3%	1.5%	1.5%	0.0%	0.0%	100.0%				
桜山	35	17	5	9	36	72	64	53	32	24	20	12	9	4	12	7	3	2	6	0	1	423				
	8.3%	4.0%	1.2%	2.1%	8.5%	17.0%	15.1%	12.5%	7.6%	5.7%	4.7%	2.8%	2.1%	0.9%	2.8%	1.7%	0.7%	0.5%	1.4%	0.0%	0.2%	100.0%				
山の根	9	2	3	2	13	40	30	7	11	7	11	7	3	1	2	1	0	0	1	0	0	150				
	6.0%	1.3%	2.0%	1.3%	8.7%	26.7%	20.0%	4.7%	7.3%	4.7%	7.3%	4.7%	2.0%	0.7%	1.3%	0.7%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	100.0%				
小坪	7	7	8	10	22	29	23	19	25	30	38	18	12	6	8	4	4	2	1	2	0	275				
	2.5%	2.5%	2.9%	3.6%	8.0%	10.5%	8.4%	6.9%	9.1%	10.9%	13.8%	6.5%	4.4%	2.2%	2.9%	1.5%	1.5%	0.7%	0.4%	0.7%	0.0%	100.0%				
沼間	15	13	1	9	38	55	32	34	16	16	20	9	11	1	2	4	5	8	4	2	1	296				
	5.1%	4.4%	0.3%	3.0%	12.8%	18.6%	10.8%	11.5%	5.4%	5.4%	6.8%	3.0%	3.7%	0.3%	0.7%	1.4%	1.7%	2.7%	1.4%	0.7%	0.3%	100.0%				
新宿	7	6	3	3	10	13	29	17	18	13	12	6	2	2	2	2	2	1	1	0	0	149				
	4.7%	4.0%	2.0%	2.0%	6.7%	8.7%	19.5%	11.4%	12.1%	8.7%	8.1%	4.0%	1.3%	1.3%	1.3%	1.3%	0.7%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%				
逗子	25	24	10	6	28	56	58	43	43	29	13	11	7	2	6	1	3	3	0	0	0	368				
	6.8%	6.5%	2.7%	1.6%	7.6%	15.2%	15.8%	11.7%	11.7%	7.9%	3.5%	3.0%	1.9%	0.5%	1.6%	0.3%	0.8%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%				
池子ヒルズ	6	6	2	0	0	1	1	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21				
	28.6%	28.6%	9.5%	0.0%	0.0%	4.8%	4.8%	19.0%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%				
池子	15	8	3	3	14	18	26	25	16	10	16	8	5	4	1	4	10	3	1	0	0	190				
	7.9%	4.2%	1.6%	1.6%	7.4%	9.5%	13.7%	13.2%	8.4%	5.3%	8.4%	4.2%	2.6%	2.1%	0.5%	2.1%	5.3%	1.6%	0.5%	0.0%	0.0%	100.0%				
総計	170	99	40	58	204	345	341	253	187	158	151	87	63	26	38	26	33	26	21	4	2	2332				
	7.3%	4.2%	1.7%	2.5%	8.7%	14.8%	14.6%	10.8%	8.0%	6.8%	6.5%	3.7%	2.7%	1.1%	1.6%	1.1%	1.4%	1.1%	0.9%	0.2%	0.1%	100.0%				

(凡例)

20.0%～	
15.0～19.9%	
10.0～14.9%	
0～9.9%	

注)「池子ヒルズ」は池子住宅地区及び海軍補助施設のエリア

転入先地域別の年齢階級上位5階級（20～44歳）の割合

転入先地域	20～44歳までの割合
山の根	67.4%
逗子	62.0%
桜山	60.7%
沼間	59.1%
新宿	58.4%
久木	56.1%
池子	52.2%
小坪	42.9%
池子ヒルズ	33.4%
総計	56.9%

(3) 転入元地域別の転入先地域の状況 ～ どこからどの地域(字)に転入してきたか ～

- ◆ 転入元地域(転入者数上位10位)別に市内の転入先地域(字)の状況をみると、最も転入者の多い横須賀市からの転入先地域としては「沼間」が23.4%で最も多く、次に「桜山」が21.4%が続いている。
- ◆ 転入者の転入先地域としては、全体では「久木」の割合が多くなっているが、特に渋谷区からの転入者が45.8%と多くなっている。

転入先地域別の転入元地域別転入者数
(転入者が多い上位10地域)

※上段：実数

下段：各転入元における各転入先の構成比
(小数点以下第2位を四捨五入)

転入先	久木	桜山	山の根	小坪	沼間	新宿	逗子	池子	池子ヒルズ	総計
横須賀市	21 14.5%	31 21.4%	9 6.2%	21 14.5%	34 23.4%	3 2.1%	11 7.6%	13 9.0%	2 1.4%	145 100.0%
世田谷区	26 19.8%	18 13.7%	9 6.9%	28 21.4%	5 3.8%	11 8.4%	28 21.4%	5 3.8%	1 0.8%	131 100.0%
鎌倉市	35 31.3%	15 13.4%	5 4.5%	18 16.1%	7 6.3%	12 10.7%	14 12.5%	5 4.5%	1 0.9%	112 100.0%
大田区	17 19.1%	12 13.5%	3 3.4%	4 4.5%	15 16.9%	8 9.0%	22 24.7%	4 4.5%	4 4.5%	89 100.0%
東京都	17 21.8%	14 17.9%	10 12.8%	8 10.3%	7 9.0%	7 9.0%	7 9.0%	8 10.3%	0 0.0%	78 100.0%
千葉県	11 14.5%	15 19.7%	13 17.1%	14 18.4%	5 6.6%	1 1.3%	12 15.8%	5 6.6%	0 0.0%	76 100.0%
葉山町	10 16.4%	9 14.8%	2 3.3%	9 14.8%	15 24.6%	3 4.9%	9 14.8%	4 6.6%	0 0.0%	61 100.0%
横浜市金沢区	21 35.0%	11 18.3%	1 1.7%	1 1.7%	12 20.0%	1 1.7%	1 1.7%	12 20.0%	0 0.0%	60 100.0%
渋谷区	27 45.8%	9 15.3%	1 1.7%	5 8.5%	0 0.0%	3 5.1%	14 23.7%	0 0.0%	0 0.0%	59 100.0%
港区	4 7.4%	9 16.7%	0 0.0%	13 24.1%	6 11.1%	4 7.4%	15 27.8%	2 3.7%	1 1.9%	54 100.0%
総計	460 19.7%	423 18.1%	150 6.4%	275 11.8%	296 12.7%	149 6.4%	368 15.8%	190 8.1%	21 0.9%	2332 100.0%

(凡例)

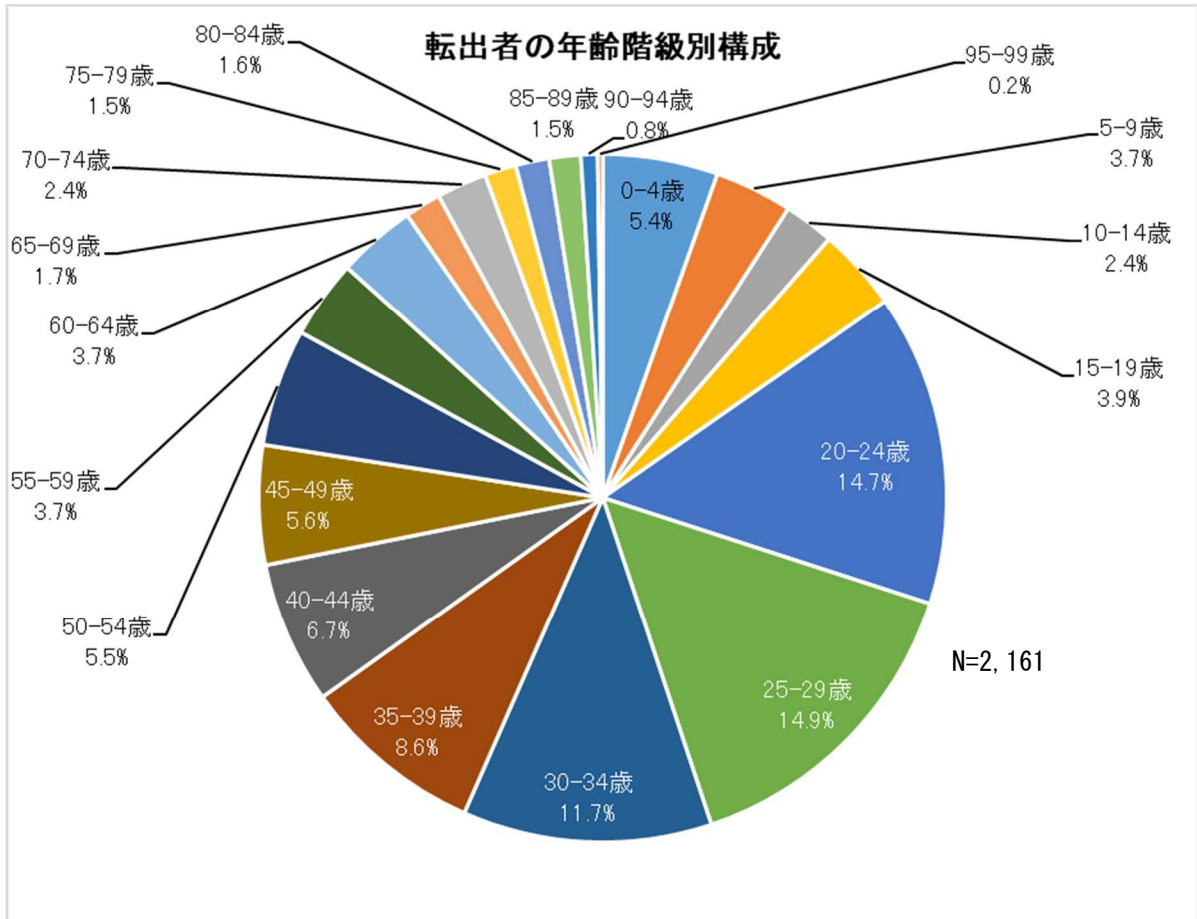
25.0%～	
20.0～24.9%	
15.0～19.9%	
0～14.9%	

注)「池子ヒルズ」は池子住宅地区及び海軍補助施設のエリア

3. 転出者データの集計

3-1. 年齢の状況 ～ 何歳の人が転出したか ～

- ◆ 転出者の年齢をみると、5歳ごとの年齢階級別の構成比率では「25～29歳」が14.9%で最も多く、次に「20～24歳」が14.7%、「30～34歳」が11.7%、「35～39歳」が8.6%と続き、20歳から39歳までの若い世代の生産年齢人口層が全体のおよそ半数を占めている。



転出者の年齢階級別構成比率（上位5位）

順位	年齢階級	構成比率
1位	25～29歳	14.9%
2位	20～24歳	14.7%
3位	30～34歳	11.7%
4位	35～39歳	8.6%
5位	40～44歳	6.7%

N=2,161

3-2. 転出先地域の状況 ～ どこへ転出したか ～

- ◆ 転出者の転出後の住所地である転出先地域をみると、本市からの転出者数が多い地域としては「横須賀市」が188人で最も多く、次に「鎌倉市」が122人、「葉山町」が106人、「横浜市金沢区」が95人と本市に接している市町村への転出者が転出者全体の2割以上を占めている。
- ◆ 「アメリカ合衆国」への転出が全体で5番目と多くなっている。

転出先地域別の転出者数（転出者数が30人以上の地域）

順位	地域	人数(人)
1位	横須賀市	188
2位	鎌倉市	122
3位	葉山町	106
4位	横浜市金沢区	95
5位	アメリカ合衆国	89
	藤沢市	89
7位	東京都	74
8位	横浜市戸塚区	53
	千葉県	53
10位	横浜市栄区	40
11位	横浜市南区	32
12位	横浜市港南区	31
	茅ヶ崎市	31
14位	世田谷区	30

N=2,161

Ⅲ. 令和3年度社会増減による人口動態の状況

3-3. 転出先地域別の年齢状況 ～ どこへ何歳の人が転出したか ～

- ◆ 転出者数が30人以上の転出先地域について、本市に接している市町村への転出者数の割合をみると、他の地域に比べ幅広い年齢階級から転出していることがうかがえる。
- ◆ 年齢階級別の構成比率の上位5区分である20歳から44歳までの割合の合計は、「横浜市南区」で71.8%、「千葉県」で64.1%、「藤沢市」で59.5%となっており転出者数の割合が「総計」の56.6%に比べ多くなっている。

転出先地域別の年齢階級別転出者数（転出者数が30人以上の地域）

転出者の多い年齢階級上位5階級

※上段：実数

下段：各転出先における各年齢階級の構成比
(小数点以下第2位を四捨五入)

転出先	年齢					年齢階級																				合計
	0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳						
横須賀市	13	5	3	13	12	22	26	13	9	16	7	12	9	4	9	4	3	5	2	1	188					
	6.9%	2.7%	1.6%	6.9%	6.4%	11.7%	13.8%	6.9%	4.8%	8.5%	3.7%	6.4%	4.8%	2.1%	4.8%	2.1%	1.6%	2.7%	1.1%	0.5%	100.0%					
鎌倉市	4	4	4	5	5	14	22	10	6	11	13	5	10	0	3	2	0	1	3	0	122					
	3.3%	3.3%	3.3%	4.1%	4.1%	11.5%	18.0%	8.2%	4.9%	9.0%	10.7%	4.1%	8.2%	0.0%	2.5%	1.6%	0.0%	0.8%	2.5%	0.0%	100.0%					
葉山町	12	9	3	3	3	11	15	17	11	3	5	2	5	0	0	1	3	3	0	0	106					
	11.3%	8.5%	2.8%	2.8%	2.8%	10.4%	14.2%	16.0%	10.4%	2.8%	4.7%	1.9%	4.7%	0.0%	0.0%	0.9%	2.8%	2.8%	0.0%	0.0%	100.0%					
横浜市金沢区	5	5	2	4	10	14	12	7	7	4	5	4	2	3	2	2	2	2	3	0	95					
	5.3%	5.3%	2.1%	4.2%	10.5%	14.7%	12.6%	7.4%	7.4%	4.2%	5.3%	4.2%	2.1%	3.2%	2.1%	2.1%	2.1%	2.1%	3.2%	0.0%	100.0%					
アメリカ合衆国	7	17	8	6	5	2	7	11	14	8	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	89					
	7.9%	19.1%	9.0%	6.7%	5.6%	2.2%	7.9%	12.4%	15.7%	9.0%	1.1%	0.0%	1.1%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%					
藤沢市	8	1	0	0	7	19	10	12	5	4	3	3	3	4	4	1	2	1	2	0	89					
	9.0%	1.1%	0.0%	0.0%	7.9%	21.3%	11.2%	13.5%	5.6%	4.5%	3.4%	3.4%	3.4%	4.5%	4.5%	1.1%	2.2%	1.1%	2.2%	0.0%	100.0%					
東京都	2	4	5	7	15	12	5	3	5	4	4	4	1	0	0	2	0	1	0	0	74					
	2.7%	5.4%	6.8%	9.5%	20.3%	16.2%	6.8%	4.1%	6.8%	5.4%	5.4%	5.4%	1.4%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	100.0%					
横浜市戸塚区	4	3	4	0	4	9	7	5	5	3	1	2	2	0	1	1	1	0	1	0	53					
	7.5%	5.7%	7.5%	0.0%	7.5%	17.0%	13.2%	9.4%	9.4%	5.7%	1.9%	3.8%	3.8%	0.0%	1.9%	1.9%	1.9%	0.0%	1.9%	0.0%	100.0%					
千葉県	3	0	0	1	17	3	6	4	4	2	1	2	1	1	1	1	2	2	2	0	53					
	5.7%	0.0%	0.0%	1.9%	32.1%	5.7%	11.3%	7.5%	7.5%	3.8%	1.9%	3.8%	1.9%	1.9%	1.9%	3.8%	3.8%	3.8%	0.0%	0.0%	100.0%					
横浜市栄区	4	0	0	2	13	0	6	2	0	6	2	1	2	0	1	0	1	0	0	0	40					
	10.0%	0.0%	0.0%	5.0%	32.5%	0.0%	15.0%	5.0%	0.0%	15.0%	5.0%	2.5%	5.0%	0.0%	2.5%	0.0%	2.5%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%					
横浜市南区	4	0	0	0	8	5	5	4	1	1	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	32					
	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	15.6%	15.6%	12.5%	3.1%	3.1%	6.3%	3.1%	0.0%	0.0%	3.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%					
横浜市港南区	0	2	1	0	4	3	6	1	1	1	3	1	3	0	3	2	0	0	0	0	31					
	0.0%	6.5%	3.2%	0.0%	12.9%	9.7%	19.4%	3.2%	3.2%	3.2%	9.7%	3.2%	9.7%	0.0%	9.7%	6.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%					
茅ヶ崎市	2	1	1	1	3	5	0	5	2	0	1	1	1	2	3	0	2	1	0	0	31					
	6.5%	3.2%	3.2%	3.2%	9.7%	16.1%	0.0%	16.1%	6.5%	0.0%	3.2%	3.2%	3.2%	6.5%	9.7%	0.0%	6.5%	3.2%	0.0%	0.0%	100.0%					
世田谷区	0	1	0	1	3	4	3	2	1	1	6	1	2	1	1	1	1	1	0	0	30					
	0.0%	3.3%	0.0%	3.3%	10.0%	13.3%	10.0%	6.7%	3.3%	3.3%	20.0%	3.3%	6.7%	3.3%	3.3%	3.3%	3.3%	3.3%	0.0%	0.0%	100.0%					
総計(全体)	117	79	51	84	317	322	253	185	145	121	119	80	80	37	51	32	34	32	17	5	2161					
	5.4%	3.7%	2.4%	3.9%	14.7%	14.9%	11.7%	8.6%	6.7%	5.6%	5.5%	3.7%	3.7%	1.7%	2.4%	1.5%	1.6%	1.5%	0.8%	0.2%	100.0%					

(凡例)

20.0%～	■
15.0～19.9%	■
10.0～14.9%	■
0～9.9%	■

転出先地域別の年齢階級上位5階級（20～44歳）の割合

転出先地域	20～44歳までの割合
横浜市南区	71.8%
千葉県	64.1%
藤沢市	59.5%
横浜市戸塚区	56.5%
東京都	54.2%
葉山町	53.8%
横浜市金沢区	52.6%
横浜市栄区	52.5%
横浜市港南区	48.4%
茅ヶ崎市	48.4%
鎌倉市	46.7%
アメリカ合衆国	43.8%
横須賀市	43.6%
世田谷区	43.3%
総計	56.6%

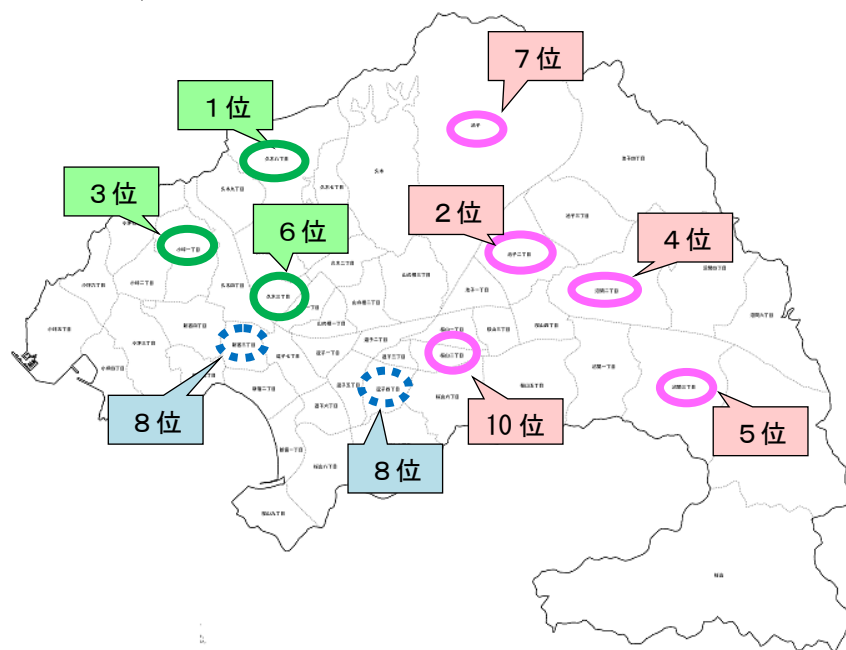
3-4. 転出元地域の状況 ～ どの地域（町丁目）から転出したか ～

- ◆ 転出前の住所地である市内の転出元地域別に、転出者数の多い地域（町丁目）の上位10位をみると、「久木8丁目」が102人で最も多くなっている。「池子2丁目」98人、「沼間2丁目」79人、「沼間3丁目」75人、「池子ヒルズ」70人、「桜山2丁目」66人と、市の東エリアからの転出者が多くなっている。
- ◆ 市の北西エリアについても、「小坪1丁目」95人、「久木3丁目」72人と転出者が多くなっている。
- ◆ 市の中心部についても、「逗子4丁目」68人となっており、転出者の多い地域となっている。

転出元地域別の転出者数（転出者数が多い上位10地域）

順位	転出元地域	人数(人)
1位	久木8丁目	102
2位	池子2丁目	98
3位	小坪1丁目	95
4位	沼間2丁目	79
5位	沼間3丁目	75
6位	久木3丁目	72
7位	池子ヒルズ	70
8位	新宿3丁目	68
	逗子4丁目	68
10位	桜山2丁目	66

N=2,161



4. 社会増減の状況

4-1. 社会増減数

- ◆ 転入者数と転出者数の比較による社会増減の状況を見ると、転入者と転出者の差は171人となっていて、転入者が転出者を上回る「社会増」の状態となっている。

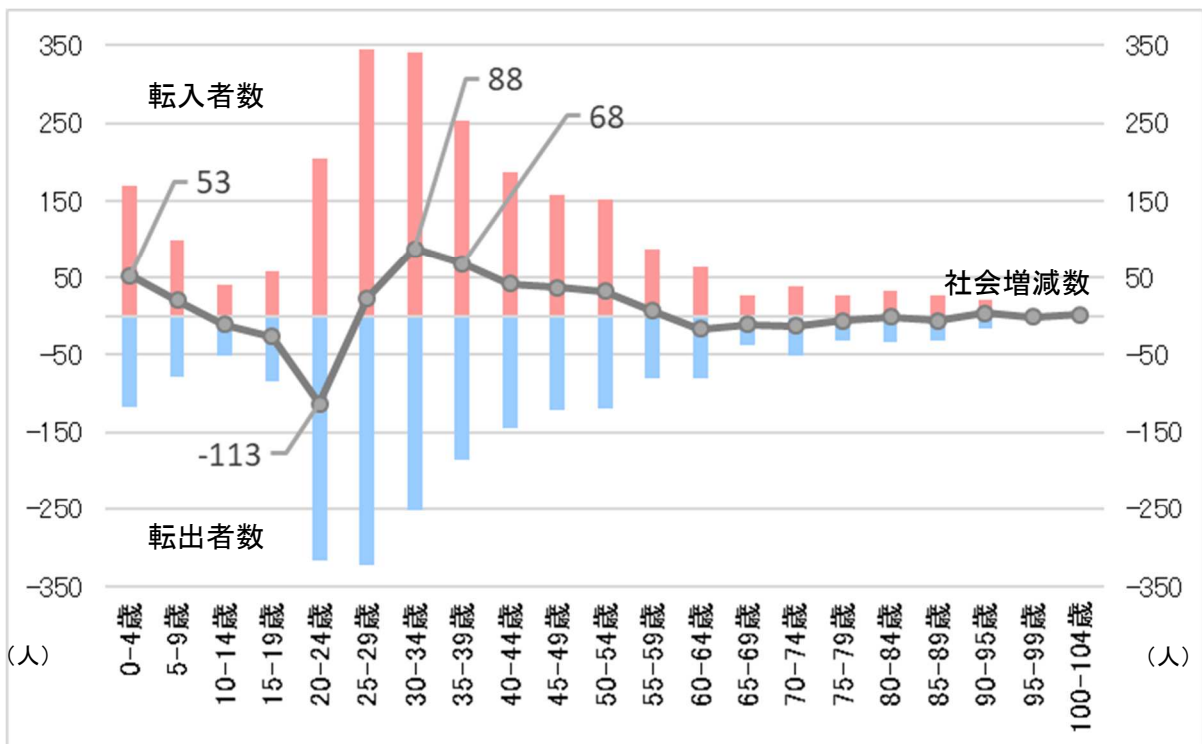
社会増減数

社会増減数(人) (転入者－転出者)	転入者 (人)	転出者 (人)
171	2,332	2,161

4-2. 社会増減の年齢状況

- ◆ 5歳ごとの年齢階級別に社会増減の状況を見ると、転入者が転出者を上回る「社会増」となっている年齢階級としては、「30～34歳」の88人が最も多く、次に「35～39歳」の68人、「0～4歳」の53人と続いている。
- ◆ 一方、転出者数が転入者数を上回る「社会減」となっている年齢階級としては、「20～24歳」(-113人)で多くなっていて、これは進学や就職に起因するものと考えられる。

年齢階級別社会増減数



Ⅲ. 令和3年度社会増減による人口動態の状況

年齢階級別社会増減数

年齢階級	社会増減数 (転入者－転出者)	転入者 (人)	転出者 (人)
0～4 歳	53	170	117
5～9 歳	20	99	79
10～14 歳	-11	40	51
15～19 歳	-26	58	84
20～24 歳	-113	204	317
25～29 歳	23	345	322
30～34 歳	88	341	253
35～39 歳	68	253	185
40～44 歳	42	187	145
45～49 歳	37	158	121
50～54 歳	32	151	119
55～59 歳	7	87	80
60～64 歳	-17	63	80
65～69 歳	-11	26	37
70～74 歳	-13	38	51
75～79 歳	-6	26	32
80～84 歳	-1	33	34
85～89 歳	-6	26	32
90～94 歳	4	21	17
95～99 歳	-1	4	5
100～104 歳	2	2	
合計	171	2,332	2,161

4-3. 社会増減の地域別状況

- ◆ 社会増が15人以上の地域をみると、「世田谷区」、「大田区」、「渋谷区」など東京都特別区が多い傾向がみられる。

社会増が15人以上の地域

地 域	社会増減数(人) (転入者－転出者)	転入者数 (人)	転出者数 (人)
世田谷区	101	131	30
大田区	70	89	19
渋谷区	40	59	19
川崎市中原区	40	42	25
目黒区	33	49	16
港区	31	54	23
千葉県	23	76	53
練馬区	21	32	11
品川区	20	44	24
埼玉県	20	47	27
タイ	17	20	3
川崎市高津区	16	25	9
川崎市宮前区	15	21	6
墨田区	15	20	5

Ⅲ. 令和3年度社会増減による人口動態の状況

- ◆ 社会減が10人以上の地域については、「アメリカ合衆国」が57人と最も多く、それに次いで「葉山町」45人、「横須賀市」43人、「藤沢市」が40人となっている。

社会減が10人以上の地域

地 域	社会増減数(人) (転入者－転出者)	転入者数 (人)	転出者数 (人)
アメリカ合衆国	-57	32	89
葉山町	-45	61	106
横須賀市	-43	145	188
藤沢市	-40	49	89
横浜市金沢区	-35	60	95
横浜市戸塚区	-26	27	53
長野県	-20	6	26
横浜市港南区	-15	16	31
横浜市旭区	-13	8	21
茅ヶ崎市	-13	18	31
大阪府	-12	0	12
鎌倉市	-10	112	122

4-4. 社会増減の市内の地域別状況

- ◆ 社会増が15人以上の市内地域については、「久木8丁目」が43人と最も多くなっている。

社会増が15人以上の市内地域

地 域	社会増減数（人） （転入者－転出者）	転入者数 （人）	転出者数 （人）
久木8丁目	43	145	102
久木5丁目	28	58	30
逗子7丁目	25	87	62
逗子5丁目	23	66	43
山の根3丁目	23	66	43
山の根2丁目	21	52	31
小坪5丁目	17	57	40
桜山1丁目	16	75	59
久木6丁目	15	23	8
逗子2丁目	15	46	31

- ◆ 社会減が10人以上の市内地域については、「池子ヒルズ」が49人と最も多くなっている。

社会減が10人以上の市内地域

地 域	社会増減数（人） （転入者－転出者）	転入者数 （人）	転出者数 （人）
池子ヒルズ	-49	21	70
久木1丁目	-23	8	31
小坪1丁目	-17	78	95
桜山2丁目	-17	49	66
新宿2丁目	-17	32	49
桜山4丁目	-13	31	44

IV. 令和3年度転入者・転出者アンケート集計結果

1. アンケート概要

1-1. アンケートの目的

まち・ひと・しごと創生の取組みを進めるため、転入転出の実態や意識等を把握する。

1-2. アンケートの項目

※詳細は、「4. 調査票」を参照。

(1) 転入者アンケート

- ・ 転入の事情、きっかけ
- ・ 逗子市を転入先として選んだ理由
- ・ 以前に逗子市に住んだ経験の有無
- ・ 逗子市にずっと住みたいと思うか

(2) 転出者アンケート

- ・ 転出の事情、きっかけ
- ・ 逗子市に住んでいて良かったと感じた事柄
- ・ 逗子市に住んでいて不便または不満に感じた事柄
- ・ 事情が許すのであれば、逗子市に戻りたいかどうか

1-3. アンケートの設計

項目	内容
調査対象	<ul style="list-style-type: none"> ・ 転入者及び転出者を対象とする。 ・ 窓口に行き手続きに訪れた人のうち、1名が代表として記入することとし、世帯主であるか等は問わない。 ・ 代理人による手続きの場合は、対象外とする。
実施場所	戸籍住民課窓口（1階ロビー）
回答方法	自書式書面アンケート
調査方法	戸籍住民課窓口配付ー1階ロビー回収ボックスに投入
調査期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日

1-4. 回収結果

(1) 転入者アンケート

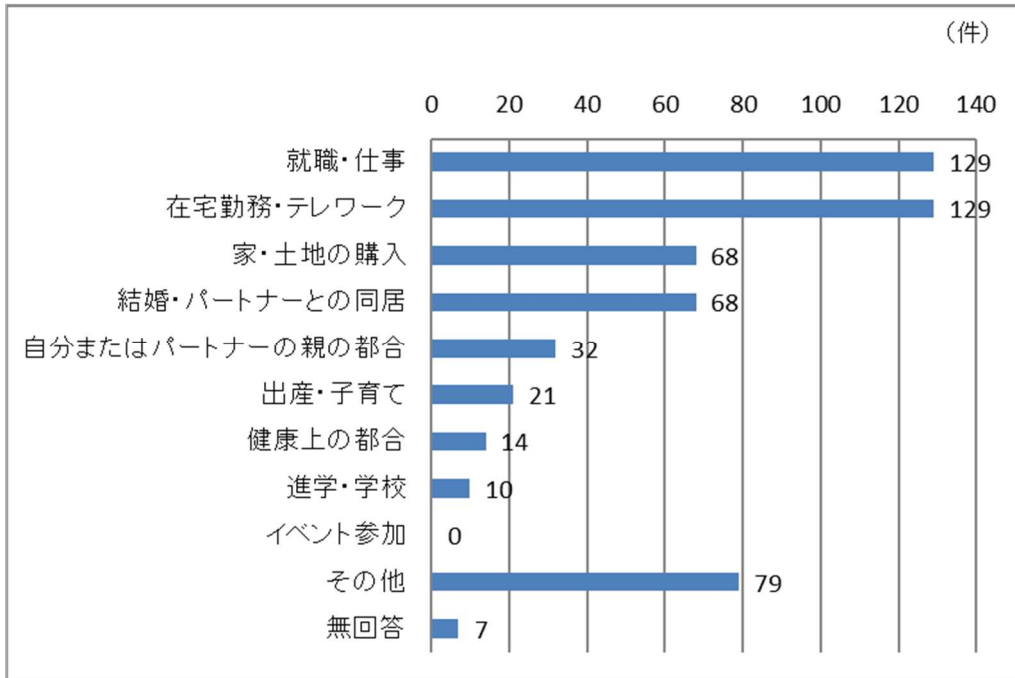
462件（全転入世帯1,335件に対する回収率：34.6%）

(2) 転出者アンケート

182件（全転出世帯891件に対する回収率：20.4%）

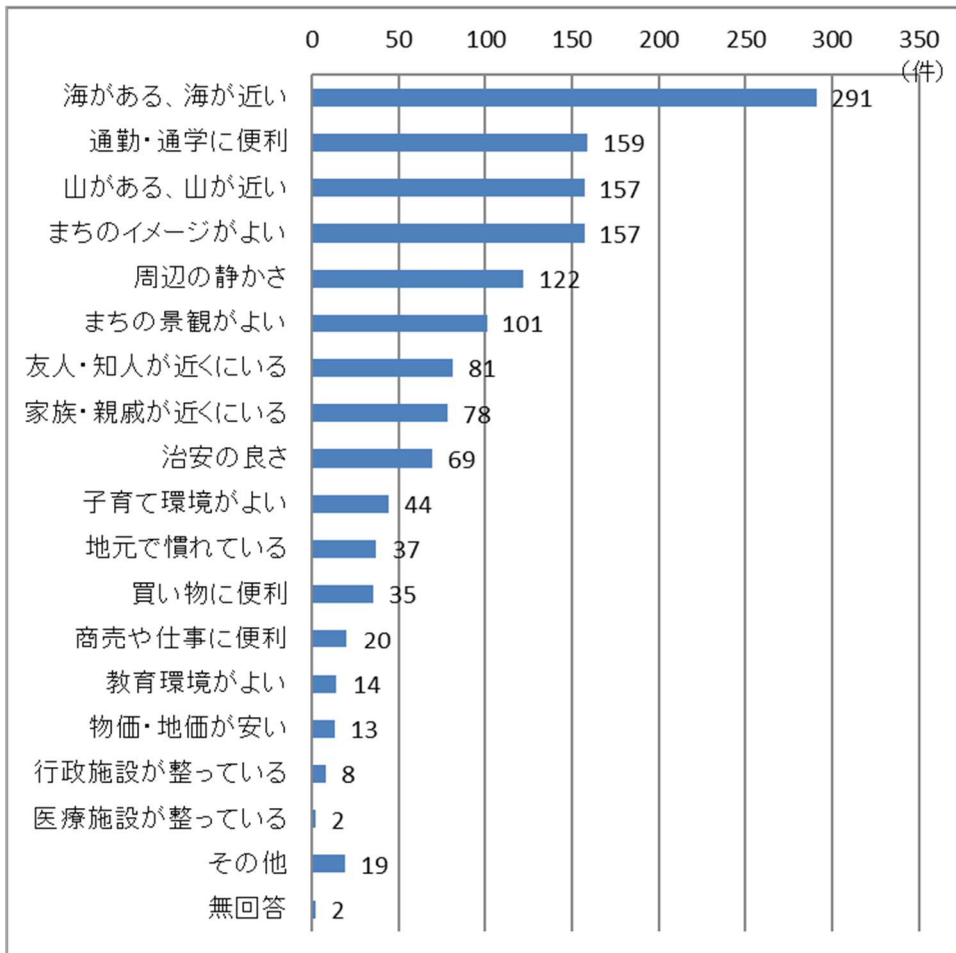
2. 市内転入者アンケート集計結果

2-1. 転入の事情、きっかけ（複数回答）



2-2. 返子市を転入先として選んだ理由（複数回答）

(1) 全体



IV. 令和3年度転入者・転出者アンケート集計結果

(2) 年齢別

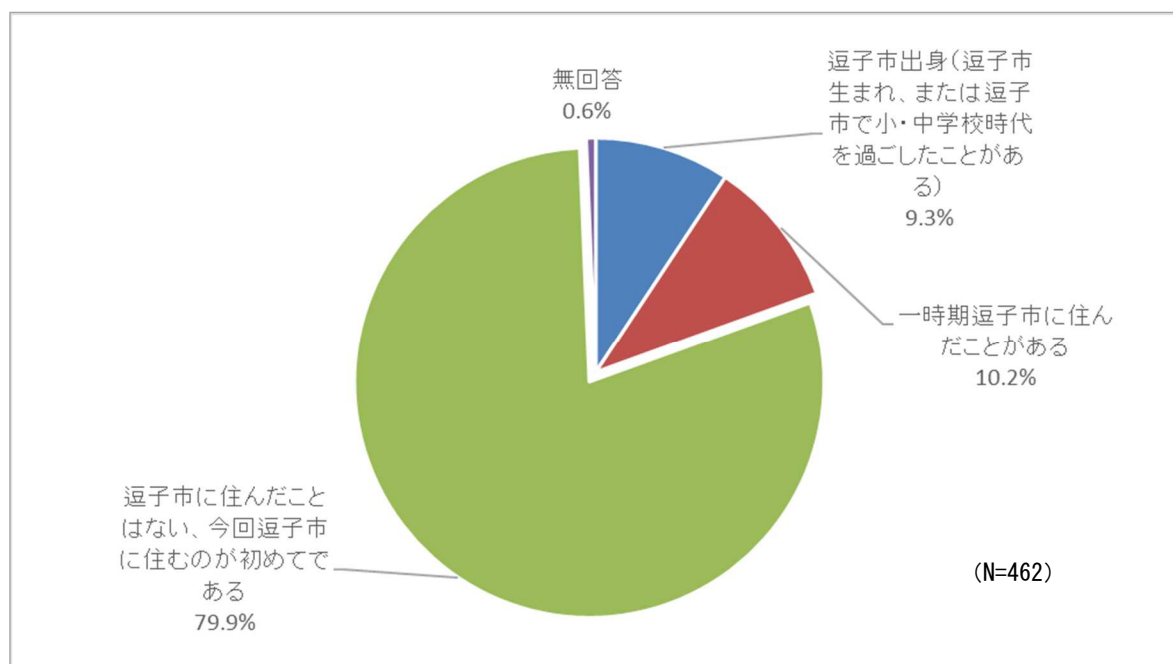
	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	無回答	合計
海がある、海が近い	6	66	100	63	37	11	4	1	3	291
通勤・通学に便利	2	44	53	36	14	5	2	2	1	159
山がある、山が近い	4	31	55	35	23	5	2	1	1	157
まちのイメージがよい	4	36	56	31	16	7	4	2	1	157
周辺の静かさ	2	19	46	28	14	9	2	2		122
まちの景観がよい	1	31	32	21	10	5		1		101
友人・知人が近くにいる	4	18	23	19	11	5		1		81
家族・親戚が近くにいる	2	26	23	11	4	5	4	3		78
治安の良さ	1	13	29	16	4	3	1	1	1	69
子育て環境がよい	4	5	19	12	2	1		1		44
地元で慣れている	1	8	9	7	7	3	1	1		37
買い物に便利	1	11	8	9	3	1	2			35
商売や仕事に便利	1	7	3	5	2	2				20
教育環境がよい		3	7	4						14
物価・地価が安い		5	2	4	2					13
行政施設が整っている		1	2	1	3		1			8
医療施設が整っている		1		1						2
その他		3	5	4	4		2	1		19
無回答						1			1	2

(凡例)

75～	
50～74	
25～49	
0～24	

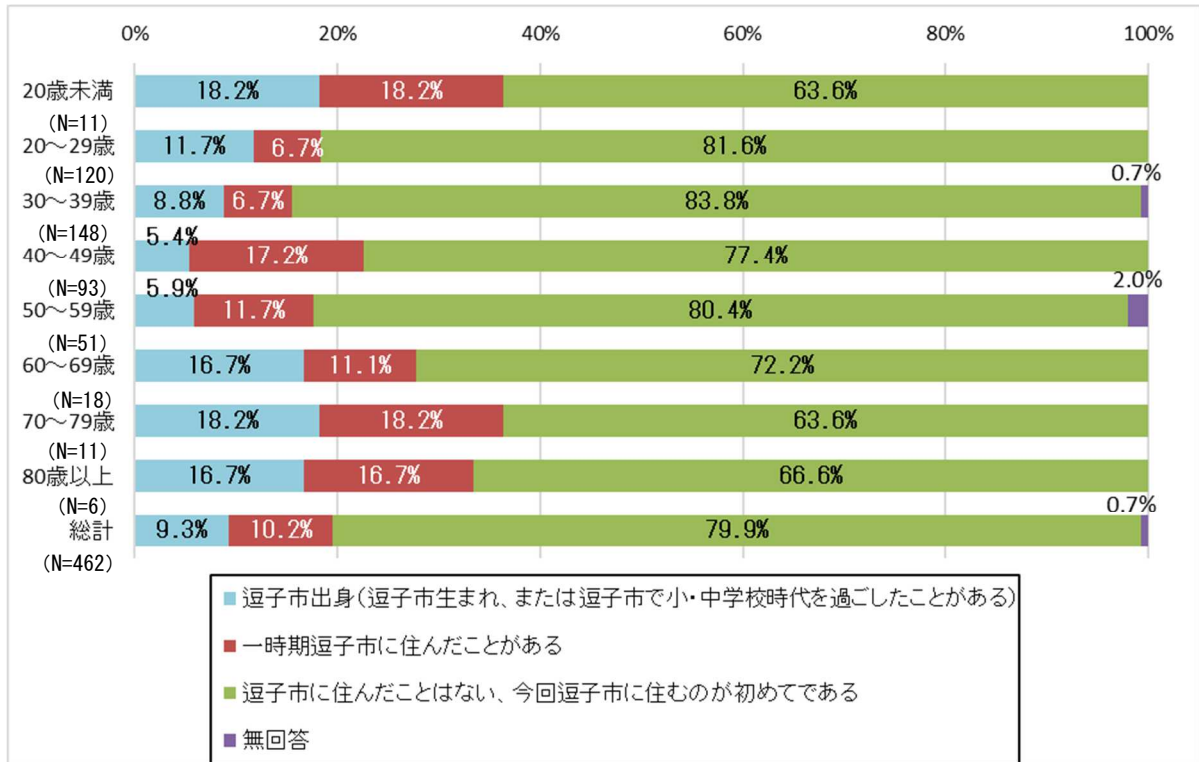
2-3. 以前に逗子市に住んだ経験の有無 (複数回答)

(1) 全体



IV. 令和3年度転入者・転出者アンケート集計結果

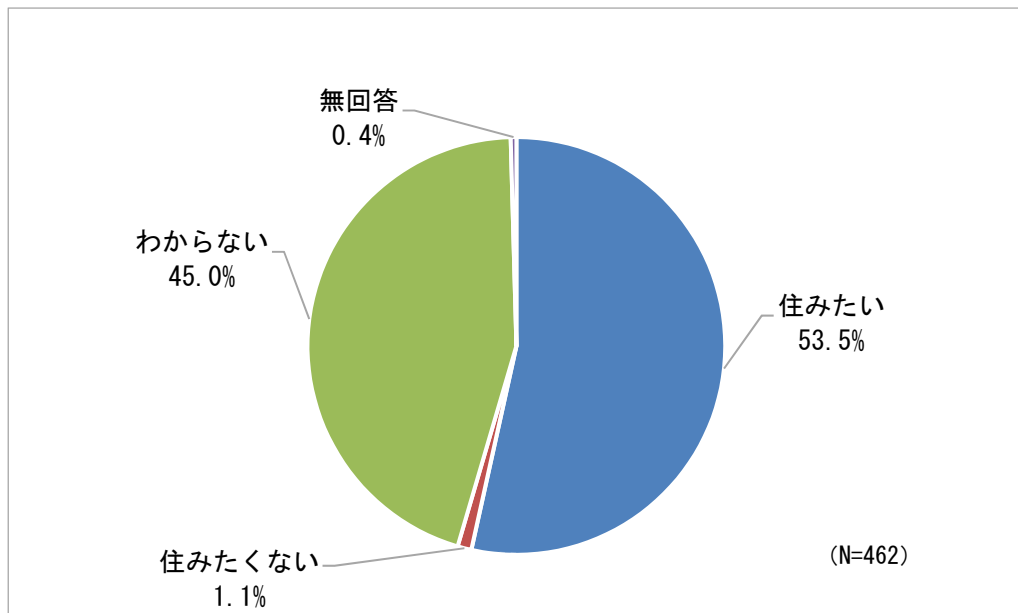
(2) 年齢別



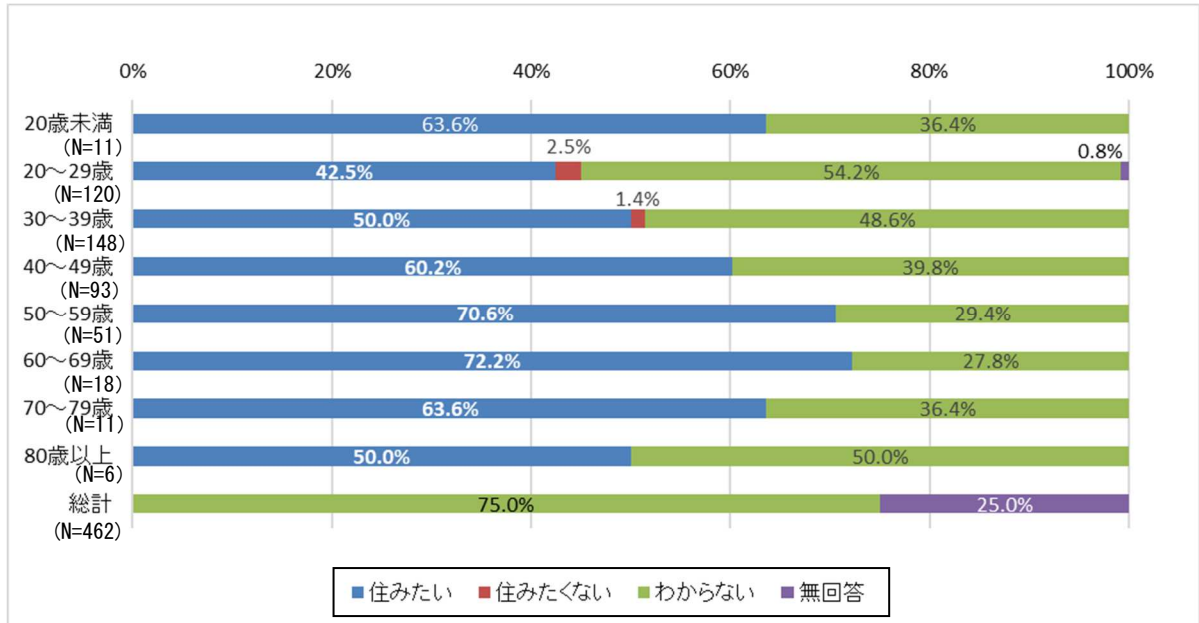
(注) 年齢無回答を除く。

2-4. 豆子市にずっと住みたいと思うか

(1) 全体



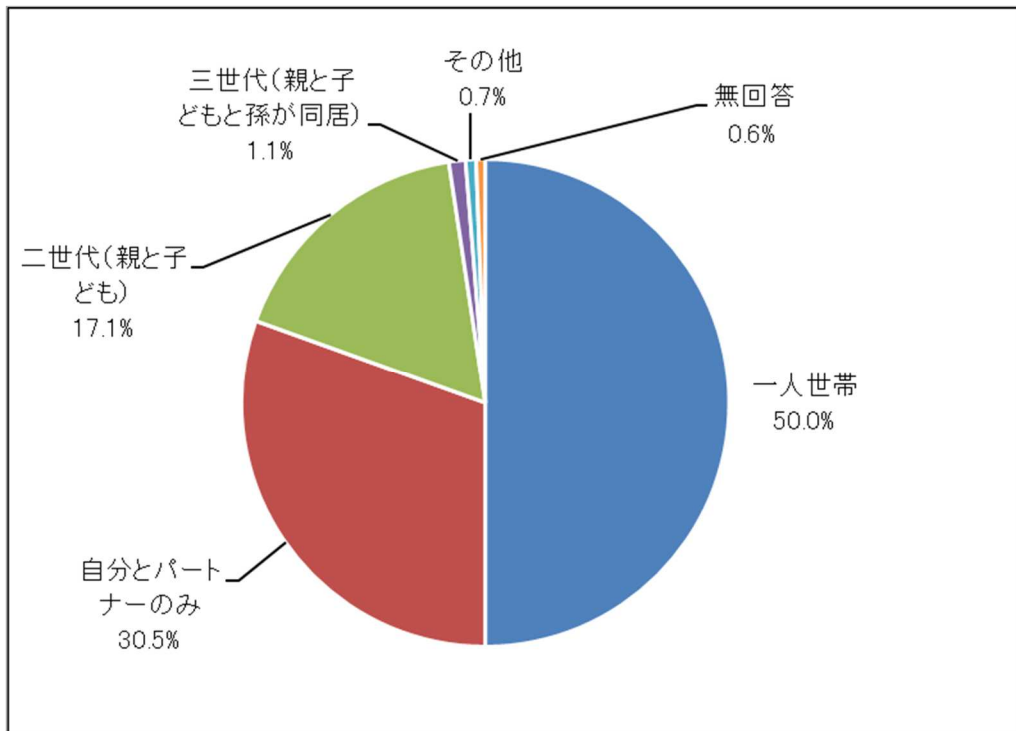
(2) 年齢別



(注) 年齢無回答を除く。

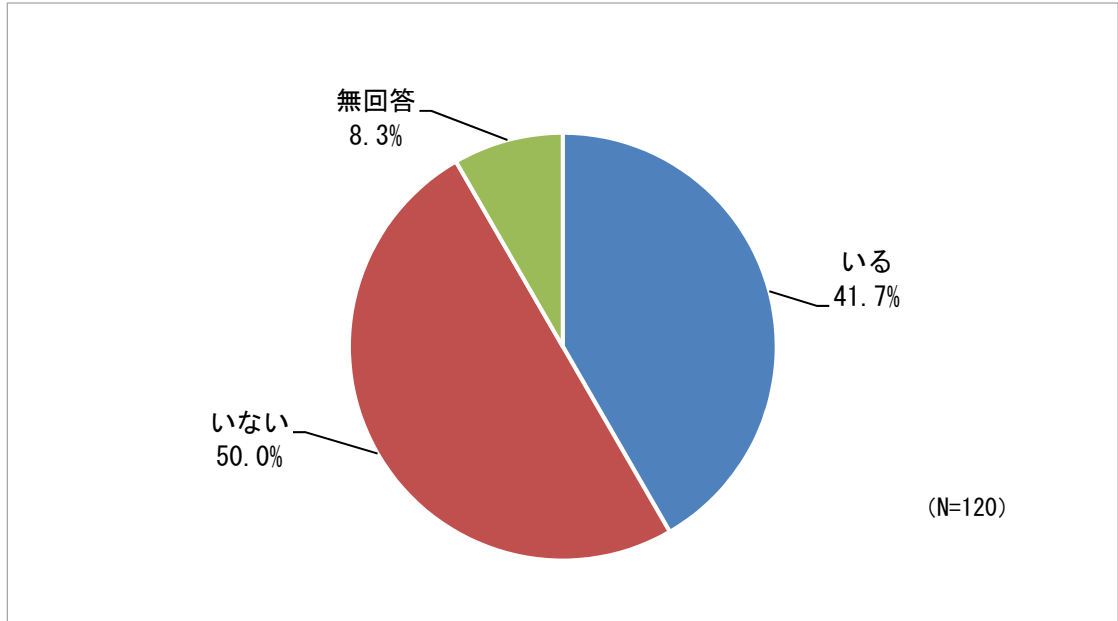
2-5. 回答者のプロフィール

(1) 転入する世帯の状況

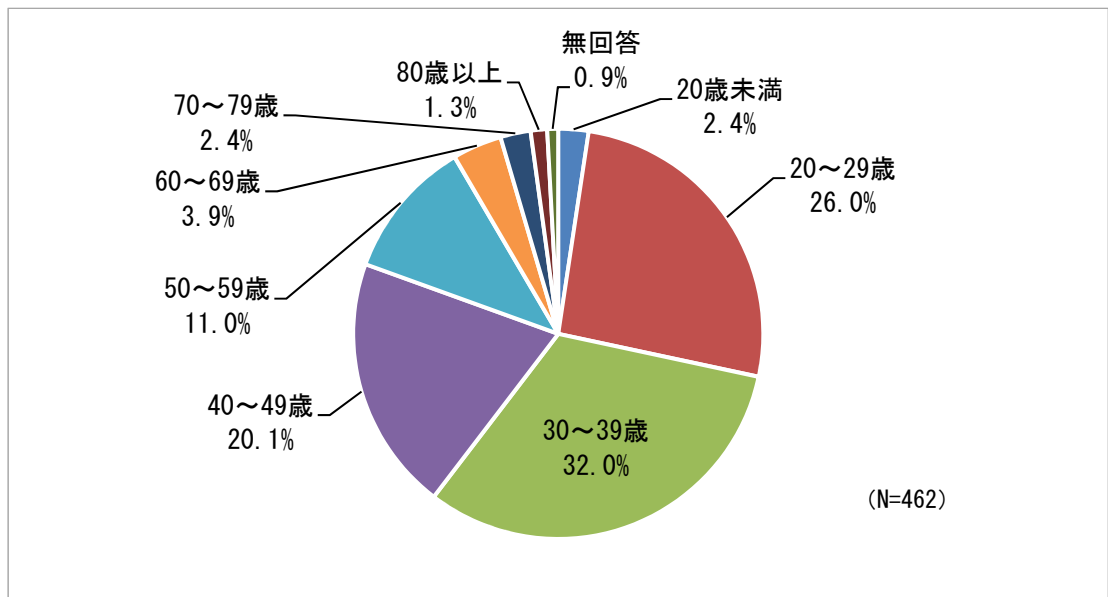


IV. 令和3年度転入者・転出者アンケート集計結果

(2) (子どもと一緒に転居をした場合) 中学生以下の子どもの有無

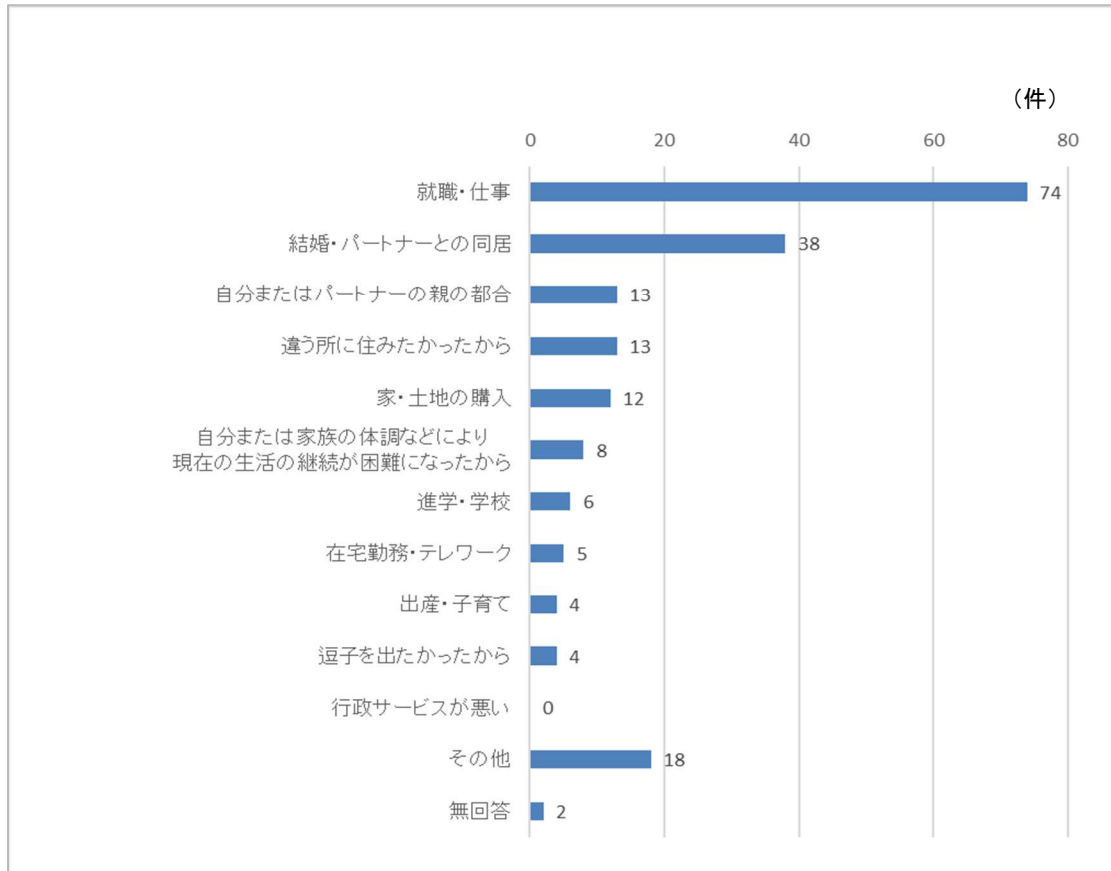


(3) 転入の一番のきっかけとなった人の年齢



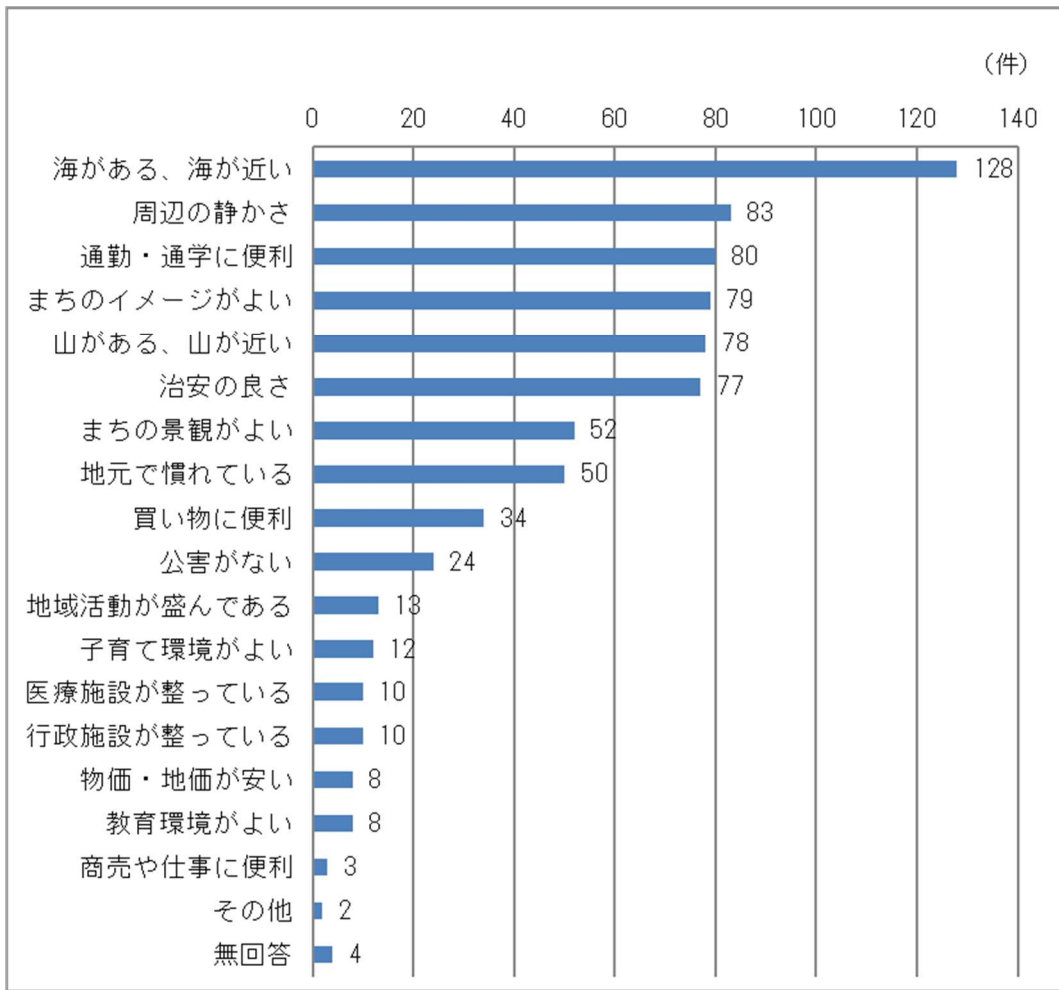
3. 市外転出者アンケート集計結果

3-1. 転出の事情、きっかけ（複数回答）



3-2. 逗子市に住んでいて良かったと感じた事柄（複数回答）

(1) 全体



(2) 年齢別

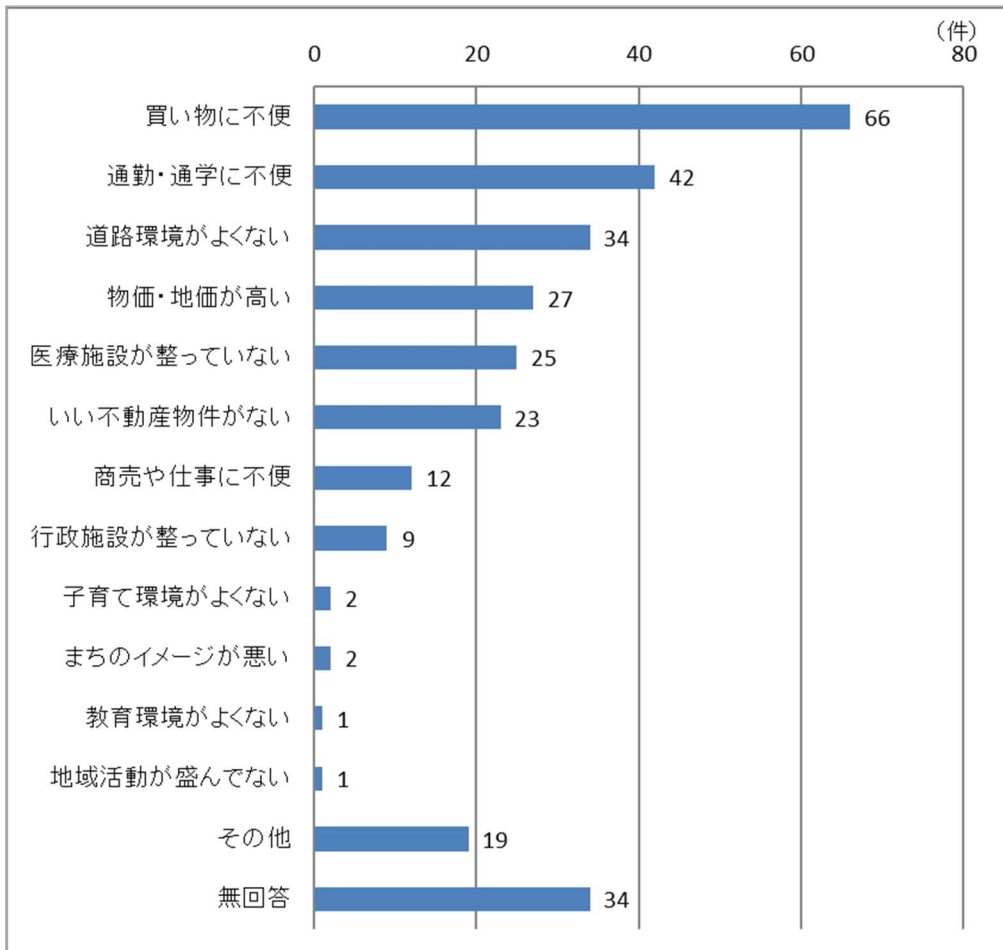
	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	無回答	合計
海がある、海が近い	7	51	28	19	14	5	1	2	1	128
周辺の静かさ	2	32	18	13	9	6		2	1	83
通勤・通学に便利	6	38	17	8	6	5				80
まちのイメージがよい	2	39	15	9	7	4		2	1	79
山がある、山が近い	4	33	12	12	11	2	1	1	2	78
治安の良さ	4	37	15	9	7	1		2	2	77
まちの景観がよい	3	22	14	9	3	1				52
地元で慣れている	1	28	11	2	4	1		2	1	50
買い物に便利	2	19	3	4	5	1				34
公害がない	2	7	8	3	1	1		1	1	24
地域活動が盛んである		4	2	4	2			1		13
子育て環境がよい	1	5	1	2	2		1			12
医療施設が整っている	1	4	2	2	1					10
行政施設が整っている		4	1	3	1				1	10
物価・地価が安い		2	3	1		1	1			8
教育環境がよい	1	3	1	2	1					8
商売や仕事に便利		1	1						1	3
その他	1	1								2
無回答		1	1	1		1				4

(凡例)

31～	
21～30	
11～20	
0～10	

3-3. 逗子市に住んでいて不便または不満に感じた事柄（複数回答）

(1) 全体



(2) 年齢別

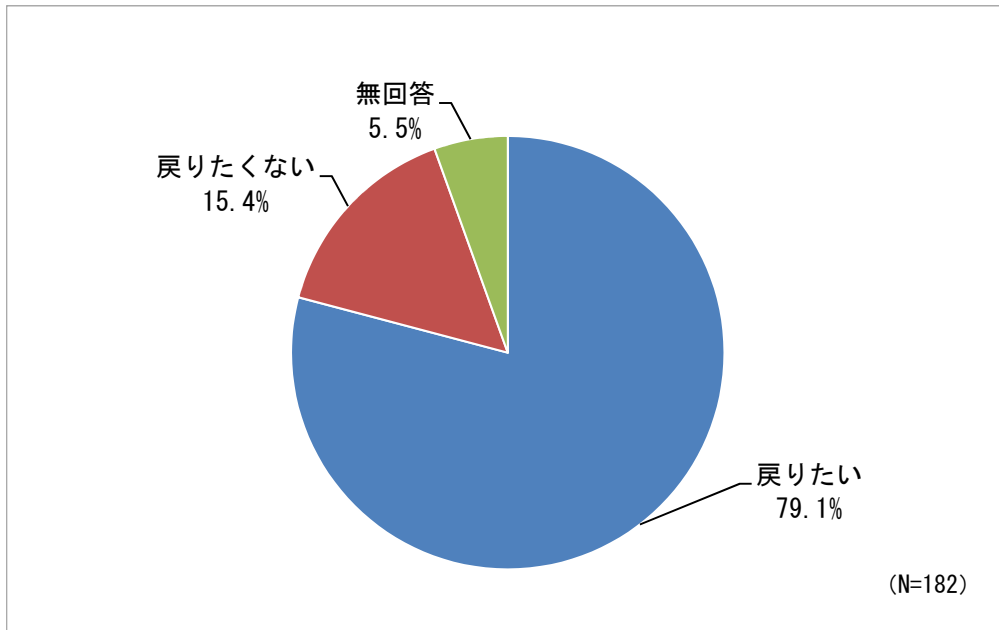
	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	無回答	合計
買い物に不便		31	12	16	3	3		1		66
通勤・通学に不便	1	20	9	7	3	1		1		42
道路環境がよくない	3	7	8	11	2	2		1		34
物価・地価が高い	3	7	7	4	4	2				27
医療施設が整っていない	1	7	3	5	3	4		1		25
いい不動産物件がない	1	6	6	6	4					23
商売や仕事に不便	1	2	4	4			1			12
行政施設が整っていない	1	3	3	2						9
子育て環境がよくない			1	1						2
まちのイメージが悪い			1		1					2
教育環境がよくない				1						1
地域活動が盛んでない			1							1
その他		10	2	2	4	1				19
無回答	3	19	7	1	2				2	34

(凡例)

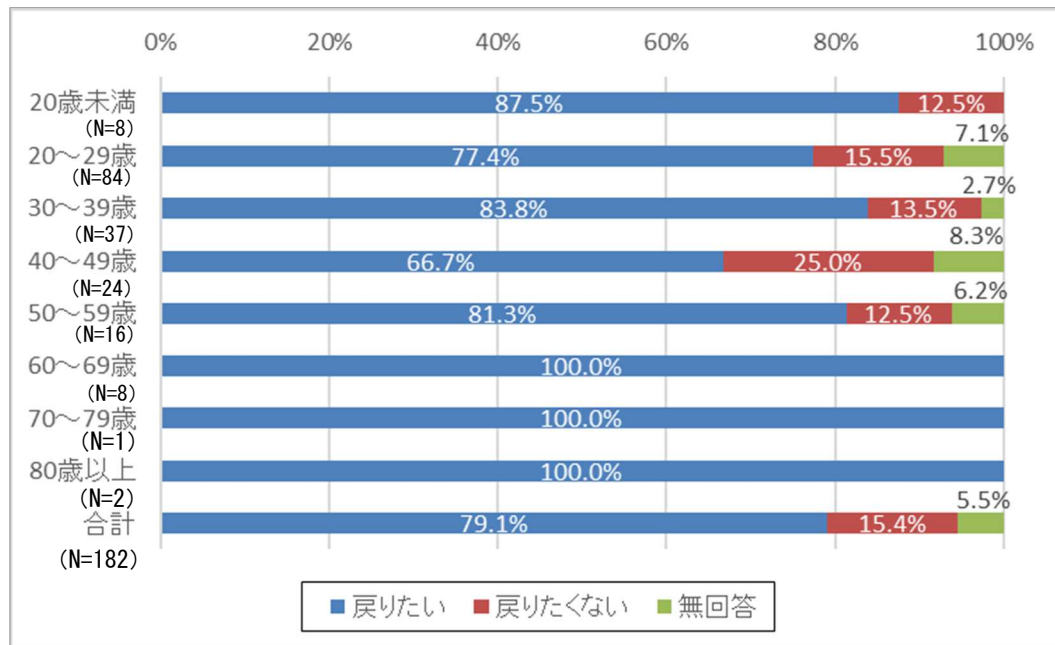
31～	
21～30	
11～20	
0～10	

3-4. 事情が許すのであれば、返子市に戻りたいかどうか

(1) 全体



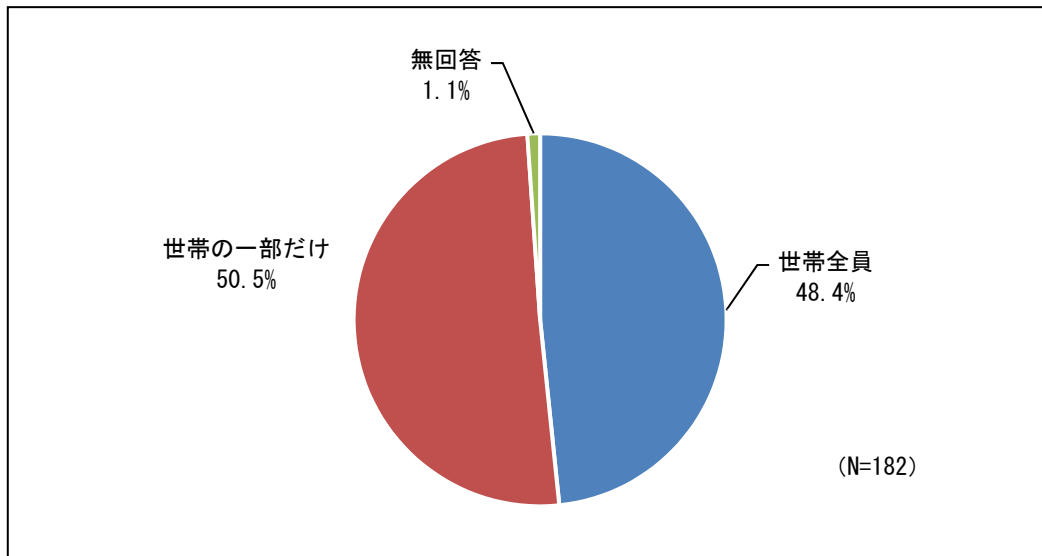
(2) 年齢別



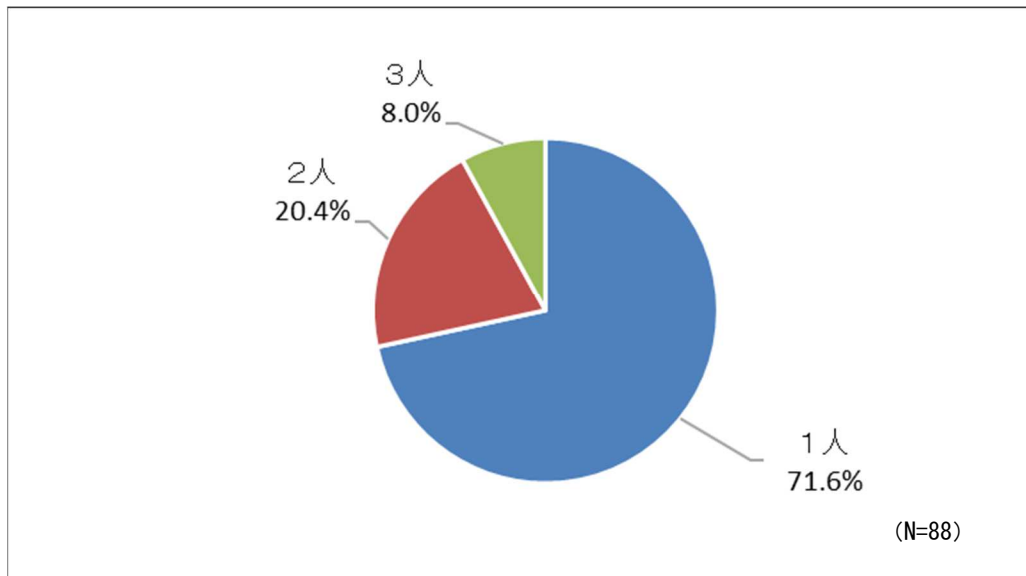
※年齢無回答を除く。

3-5. 回答者のプロフィール

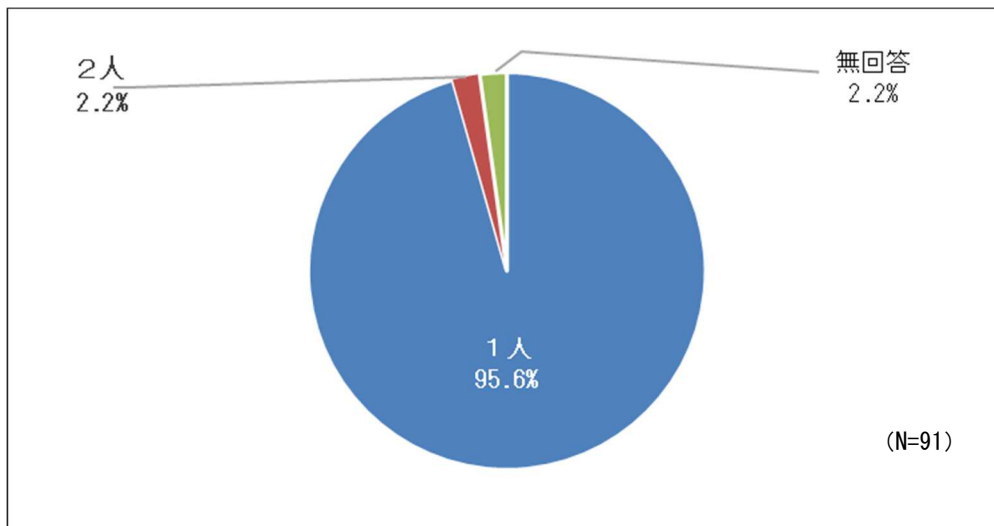
(1) 転出時の世帯の状況 (世帯員 or 世帯の一部)



(2) 世帯全員が転出した場合の転出者数

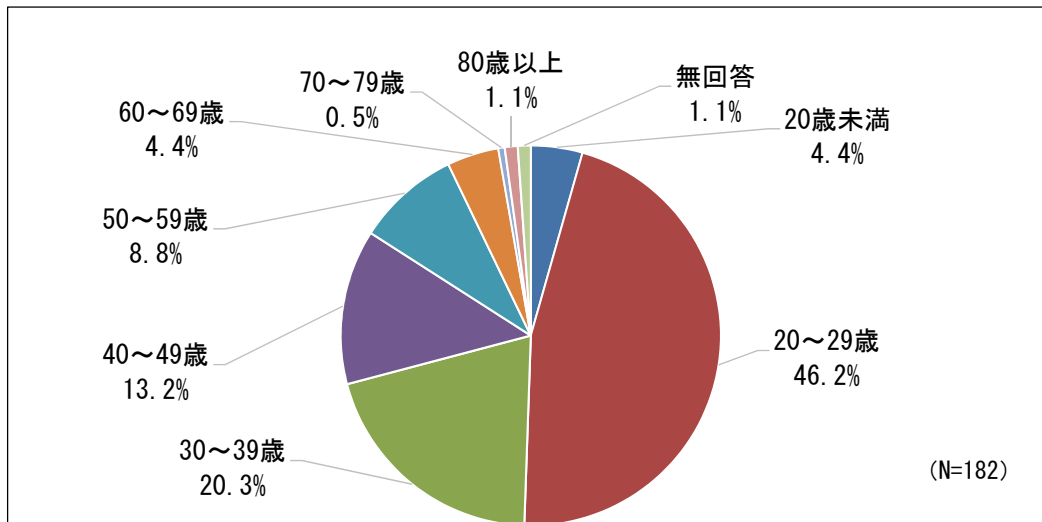


(3) 世帯の一部転出した場合の転出者数



IV. 令和3年度転入者・転出者アンケート集計結果

(4) 転出の一番のきっかけとなった人の年齢



4. 調査票

(転入者アンケート)

転入	逗子市へ転入される皆様へ		
<p>今後のまちづくりの参考とさせていただくため、アンケート調査へのご協力をお願いいたします。 ※右記の二次元コードからもご回答いただけます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">  <div style="font-size: 8px; text-align: left;"> <p>左の二次元コードからもご回答いただけます。</p> </div> </div>			
<p>Q1 転入される家族構成についてお答えください。(〇はそれぞれ1つだけ)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> 1 一人世帯 2 自分とパートナーのみ 3 二世帯(親と子ども) → 4 三世帯(親と子どもと孫が同居) → 5 その他() → </td> <td style="width: 50%; padding: 5px; border: 1px dashed black;"> Q2-1 中学生以下の子どもの有無 (出産予定を含む) 1 いる 2 いない </td> </tr> </table>		1 一人世帯 2 自分とパートナーのみ 3 二世帯(親と子ども) → 4 三世帯(親と子どもと孫が同居) → 5 その他() →	Q2-1 中学生以下の子どもの有無 (出産予定を含む) 1 いる 2 いない
1 一人世帯 2 自分とパートナーのみ 3 二世帯(親と子ども) → 4 三世帯(親と子どもと孫が同居) → 5 その他() →	Q2-1 中学生以下の子どもの有無 (出産予定を含む) 1 いる 2 いない		
<p>Q2 転入の事情、きっかけを選んでください。(〇は複数可)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;"> 1 就職・仕事 2 在宅勤務・テレワーク 3 進学・学校 4 出産・子育て 5 家・土地の購入 6 結婚・パートナーとの同居 7 自分またはパートナーの親の都合 8 健康上の都合 9 イベント参加(イベント名:) 10 その他() </td> </tr> </table>		1 就職・仕事 2 在宅勤務・テレワーク 3 進学・学校 4 出産・子育て 5 家・土地の購入 6 結婚・パートナーとの同居 7 自分またはパートナーの親の都合 8 健康上の都合 9 イベント参加(イベント名:) 10 その他()	
1 就職・仕事 2 在宅勤務・テレワーク 3 進学・学校 4 出産・子育て 5 家・土地の購入 6 結婚・パートナーとの同居 7 自分またはパートナーの親の都合 8 健康上の都合 9 イベント参加(イベント名:) 10 その他()			
<p>Q3 今回転入される一番のきっかけとなった方の年齢を選んでください。(〇は1つだけ)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;"> 1 20歳未満 2 20~29歳 3 30~39歳 4 40~49歳 5 50~59歳 6 60~69歳 7 70~79歳 8 80歳以上 </td> </tr> </table>		1 20歳未満 2 20~29歳 3 30~39歳 4 40~49歳 5 50~59歳 6 60~69歳 7 70~79歳 8 80歳以上	
1 20歳未満 2 20~29歳 3 30~39歳 4 40~49歳 5 50~59歳 6 60~69歳 7 70~79歳 8 80歳以上			
<p>Q4 逗子市を転入先として選んだ理由を選んでください。(〇は複数可)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;"> 1 通勤・通学に便利 2 買い物に便利 3 商売や仕事に便利 4 医療施設が整っている 5 行政施設が整っている 6 物価・地価が安い 7 子育て環境がよい 8 教育環境がよい 9 海がある、海が近い 10 山がある、山が近い 11 まちの景観がよい 12 まちのイメージがよい 13 周辺の静かさ 14 治安の良さ 15 家族・親戚が近くにいる 16 友人・知人が近くにいる 17 地元で慣れている 18 その他() </td> </tr> </table>		1 通勤・通学に便利 2 買い物に便利 3 商売や仕事に便利 4 医療施設が整っている 5 行政施設が整っている 6 物価・地価が安い 7 子育て環境がよい 8 教育環境がよい 9 海がある、海が近い 10 山がある、山が近い 11 まちの景観がよい 12 まちのイメージがよい 13 周辺の静かさ 14 治安の良さ 15 家族・親戚が近くにいる 16 友人・知人が近くにいる 17 地元で慣れている 18 その他()	
1 通勤・通学に便利 2 買い物に便利 3 商売や仕事に便利 4 医療施設が整っている 5 行政施設が整っている 6 物価・地価が安い 7 子育て環境がよい 8 教育環境がよい 9 海がある、海が近い 10 山がある、山が近い 11 まちの景観がよい 12 まちのイメージがよい 13 周辺の静かさ 14 治安の良さ 15 家族・親戚が近くにいる 16 友人・知人が近くにいる 17 地元で慣れている 18 その他()			
<p>Q5 以前、逗子市に住んだことがありますか。(〇は1つだけ)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;"> 1 逗子市出身(逗子市生まれ、または逗子市で小・中学校時代を過ごしたことがある) 2 一時期逗子市に住んだことがある 3 逗子市に住んだことはない、今回逗子市に住むのが初めてである </td> </tr> </table>		1 逗子市出身(逗子市生まれ、または逗子市で小・中学校時代を過ごしたことがある) 2 一時期逗子市に住んだことがある 3 逗子市に住んだことはない、今回逗子市に住むのが初めてである	
1 逗子市出身(逗子市生まれ、または逗子市で小・中学校時代を過ごしたことがある) 2 一時期逗子市に住んだことがある 3 逗子市に住んだことはない、今回逗子市に住むのが初めてである			
<p>Q6 逗子市にずっと住みたいと思えますか。(〇は1つだけ)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;"> 1 住みたい 2 住みたくない 3 わからない </td> </tr> </table>		1 住みたい 2 住みたくない 3 わからない	
1 住みたい 2 住みたくない 3 わからない			
<p>ご協力ありがとうございました</p>			

(転出者アンケート)

転出**逗子市から転出される皆様へ**

今後のまちづくりの参考とさせていただくため、
アンケート調査へのご協力をお願いいたします。
※右記の二次元コードからもご回答いただけます。



左の二次元コードからも
ご回答いただけます。

Q1 転出される方と、その人数をお答えください。(〇は1つだけ)

1 世帯全員 (人) 2 世帯の一部だけ (人)

Q2 転出の事情、きっかけを選んでください。(〇は複数可)

1 就職・仕事 2 在宅勤務・テレワーク 3 進学・学校 4 出産・子育て
5 家・土地の購入 6 結婚・パートナーとの同居 7 自分またはパートナーの親の都合
8 逗子を出たかったから 9 違う所に住みたかったから
10 自分または家族の体調などにより現在の生活の継続が困難になったから
11 行政サービスが悪い 12 その他 ()

Q3 今回転出される一番のきっかけとなった方の年齢を選んでください。(〇は1つだけ)

1 20歳未満 2 20～29歳 3 30～39歳 4 40～49歳
5 50～59歳 6 60～69歳 7 70～79歳 8 80歳以上

Q4 住んでいて良かったと感じた事柄を選んでください。(〇は複数可)

1 通勤・通学に便利 2 買い物に便利 3 商売や仕事に便利
4 医療施設が整っている 5 行政施設が整っている 6 物価・地価が安い
7 子育て環境がよい 8 教育環境がよい 9 海がある、海が近い
10 山がある、山が近い 11 まちの景観がよい 12 まちのイメージがよい
13 周辺の静かさ 14 治安の良さ 15 公害がない
16 地域活動が盛んである 17 地元で慣れている
18 その他 ()

Q5 住んでいて不便または不満に思われた事柄を選んでください。(〇は複数可)

1 通勤・通学に不便 2 買い物に不便 3 商売や仕事に不便
4 医療施設が整っていない 5 行政施設が整っていない 6 物価・地価が高い
7 子育て環境がよくない 8 教育環境がよくない 9 道路環境がよくない
10 いい不動産物件がない 11 地域活動が盛んでない 12 まちのイメージが悪い
13 その他 ()

Q6 事情が許すのであれば、逗子市に戻りたいと思いますか。(〇は1つだけ)

1 戻りたい 2 戻りたくない

ご協力ありがとうございました

令和3年度
逗子市人口データ集

2022年（令和4年）8月

逗子市 経営企画部 企画課

〒249-8686 神奈川県逗子市逗子5丁目2番16番
電話 046-873-1111（代表）
FAX 046-873-4520
E-mail kikaku@city.zushi.lg.jp